

20世紀における河北省新河県の 自然村と戸口動態

森 時 彦

は じ め に	567
I 河北省内における新河県の戸口動態	568
II 新河県内の戸口動態	574
III 民国時期から人民共和国時期へ	583
お わ り に	589

は じ め に

中国近代における戸口動態は、その社会、経済変動を敏感に反映する有力な指標の一つである。本稿では、河北省南部、滏陽河（海河の上流）のほとりに位置する新河県という一小県をとりあげ、1875年から1980年代まで、ほぼ20世紀と重なる100年余りの期間におけるこの小県の戸口動態を、自然村のレベルにまで踏み込んで分析し、中国近代から現代にかけての大きな変動期における華北農村経済の動向、ひいては社会状況との相関関係について初歩的な検討を加えるための緒口を探ってみたい。

1930年代に130の県があった河北省（直隸省と称された時期もあるが、本稿では河北省で統一する）のなかでも、新河県は、面積、戸口とも少ない方のグループに属する、所謂「三等県」であった。光緒元年すなわち1875年の段階で、県城の城内と県下176の自然村に11,592戸、62,397人⁽¹⁾が暮らしていた。それから50年後の1925年、中華民国14年になると、県下の自然村は一つ減少して175となったが、県城内との合計の戸数は18,633戸、人口は89,043人に増加した⁽²⁾。半世紀の間に戸数が60.7パーセント増加したのに対し、人口の増加は42.7パーセントにとどまった。その当然の結果として、一戸当りの平均人数は、1875年の5.38人から1925年の4.78人へと0.6人ほど低下した。それから60年後の1985年

になると、自然村の数は出入りはあるものの175と変わらないが、戸数は33,404戸で79%増えたのに対し、人口は140,227人で57%の増加にとどまり、その結果一戸当りの平均人数は4.20人とさらに0.58人低下した⁽³⁾。

以上のような県全体の戸口動態が、各戸のレベルにおける変化の総和であることは言うまでもない。本稿では各戸の変化にまで踏み込むことは到底できないにしても、できれば少なくとも各自然村のレベルにまでは立ち入って、各自然村の変化がこの1世紀における新河県の社会、経済変動とどのような関係を有するのか、さらにそのような新河県の自然村レベルの変化は、この時期における河北省全体の変動とどのような類似性と特異性を有しているのか、などの問題を検討することとしたい。

I 河北省内における新河県の戸口動態

新河県は、河北省南部、京漢線と津浦線の間接地帯に位置する三等県であった。河北省の村落に関する従来の研究では、一般的に京漢線沿線は「諸種の地理的条件が安定していて、自然の災害をうけることも少なく、古くから開発が進んでいるため、集落の位置もおのずから定まり、そこに人口が集中する傾向が強い」⁽⁴⁾とされるのに対し、津浦線沿線はいくつかの河川の下流にあって、春夏の増水期にはたびたび水害に見舞われるため、村落の消滅も稀ではなく、村落の規模も小さいとされている。このように村落の安定性と規模の点で対照的な傾向にある両地帯の中間にあって、新河県は村落の安定性から見ると、1875年から1925年までの半世紀間に村落の生成、消滅はほとんどなく、したがって県全体の村落数にもほとんど変化が見られず、どちらかといえば京漢線沿線の特徴を備えていたといえる。一方村落の規模から見ると、新河県における各村落の平均戸数は100戸をやや超える程度で、両地帯の中間的な村落規模であったと考えられる⁽⁵⁾。

試みに民国23年4月序の河北省民政庁編『河北省各県概況一覧』のデータによって計算すると、図表-1のように河北省130県のなかで各村落の平均戸数をもっとも多いのは獲鹿県（通番71）の285戸で、逆にもっとも少ないのは阜平県（73）の31.7戸であった。すでに触れたように、概して京漢線沿線は各村落の規模が大きいとされているが、獲鹿県はその代表例といってもよい。しかし京漢線沿線とはいっても、鉄道から新河県（122）とは反対の西の方へ離れた長城沿いの県になると事情は異なり、広大な県域に小規模な村落が散らばっている県が多かった。阜平県がその代表例である。ともあれ、河北省において各村落の平均戸数が100戸をはるかに超える県は多くが京漢線沿線に集中していたが、そのなかで各村落の平均戸数が118.8戸の新河県はやや低位にランクされる村落規模であっ

図表-1 1933年河北省130県概況

通番	県名	面積	戸 / 平方 km	戸数	人口密度	人口	毎戸人数	村数	毎村戸数
1	大興	829	29.4	24,390	176	145,889	5.98	275	88.7
2	宛平	2,218	19.6	43,445	107	236,956	5.45	441	98.5
3	通県	1,134	48.7	55,188	271	306,849	5.56	575	96.0
4	三河	985	39.8	39,173	243	239,085	6.10	537	72.9
5	武清	1,626	36.2	58,810	220	357,491	6.08	760	77.4
6	宝坻	1,793	31.8	57,097	181	325,084	5.69	853	66.9
7	薊県	1,763	23.4	41,261	162	285,471	6.92	850	48.5
8	香河	473	51.6	24,416	304	143,741	5.89	362	67.4
9	霸県	624	40.8	25,455	243	151,659	5.96	262	97.2
10	固安	734	42.2	30,947	232	170,486	5.51	411	75.3
11	永清	725	32.8	23,757	207	149,940	6.31	310	76.6
12	安次	970	31.1	30,198	177	171,441	5.68	460	65.6
13	涿県	916	38.0	34,764	218	199,869	5.75	417	83.4
14	良郷	331	66.9	22,153	230	75,986	3.43	138	160.5
15	房山	1,579	16.0	25,205	116	182,918	7.26	243	103.7
16	昌平	1,915	22.7	43,380	122	233,127	5.37	453	95.8
17	順義	694	46.8	32,500	236	163,825	5.04	278	116.9
18	密雲	2,341	11.2	26,302	57	132,809	5.05	279	94.3
19	懷柔	535	20.6	11,000	161	86,130	7.83	120	91.7
20	平谷	348	39.3	13,660	187	65,155	4.77	70	195.1
21	天津	1,610	58.3	93,845	299	480,971	5.13	403	232.9
22	青県	1,320	32.6	42,973	210	276,925	6.44	432	99.5
23	滄県	3,031	24.1	72,961	147	446,201	6.12	553	131.9
24	塩山	2,601	23.9	62,063	135	350,222	5.64	716	86.7
25	慶雲	515	63.5	32,724	299	154,229	4.71	335	97.7
26	南皮	739	47.1	34,795	284	210,100	6.04	376	92.5
27	静海	1,886	24.1	45,424	125	235,374	5.18	394	115.3
28	河間	1,408	50.4	70,907	281	395,319	5.58	641	110.6
29	献県	1,626	41.7	67,864	237	385,953	5.69	699	97.1
30	肅寧	474	58.8	27,886	341	161,642	5.80	240	116.2
31	任邱	1,140	45.0	51,279	228	260,454	5.08	365	140.5
32	阜城	360	48.8	17,576	263	94,565	5.38	304	57.8
33	交河	1,042	50.4	52,525	267	278,183	5.30	665	79.0
34	寧津	899	69.1	62,118	361	324,333	5.22	857	72.5
35	景県	1,067	46.3	49,368	250	266,511	5.40	859	57.5
36	呉橋	697	56.1	39,115	323	225,180	5.76	575	68.0
37	故城	501	45.8	22,952	247	123,874	5.40	247	92.9
38	東光	891	67.4	60,055	311	276,789	4.61	655	91.7
39	盧龍	797	28.1	22,434	204	162,453	7.24	408	55.0
40	遷安	5,780	10.3	59,450	64	368,850	6.20	1071	55.5
41	撫寧	2,010	23.6	47,494	133	266,348	5.61	432	109.9
42	昌黎	1,633	49.4	80,680	249	407,018	5.04	747	108.0
43	灤県	3,390	30.2	102,257	269	911,572	8.91	1300	78.7

44	楽亭	1,214	37.9	45,999	280	339,490	7.38	800	57.5
45	臨榆	2,412	13.6	32,761	81	195,690	5.97	514	63.7
46	遵化	2,178	23.2	50,610	139	302,570	5.98	980	51.6
47	興隆	1,416	10.5	14,905	45	63,449	4.26	250	59.6
48	豐潤	2,830	30.8	87,120	239	676,233	7.76	892	97.7
49	玉田	1,132	46.8	52,990	296	335,133	6.32	697	76.0
50	文安	932	35.7	33,274	157	146,745	4.41	360	92.4
51	大城	790	41.8	33,058	215	170,034	5.14	336	98.4
52	新鎮	93	37.0	3,440	194	18,051	5.25	36	95.6
53	寧河	1,968	20.4	40,064	108	212,034	5.29	299	134.0
54	清苑	1,042	72.6	75,615	385	401,442	5.31	388	194.9
55	滿城	469	51.1	23,948	281	131,570	5.49	195	122.8
56	徐水	712	52.2	37,132	325	231,527	6.24	259	143.4
57	定興	724	48.4	35,050	300	217,241	6.20	238	147.3
58	新城	872	49.6	43,252	294	256,384	5.93	497	87.0
59	唐県	1,294	28.5	36,917	148	191,539	5.19	263	140.4
60	博野	324	52.2	16,914	313	101,375	5.99	108	156.6
61	望都	355	44.0	15,609	232	82,503	5.29	125	124.9
62	容城	249	57.9	14,408	331	82,428	5.72	112	128.6
63	完県	625	42.3	26,438	227	142,003	5.37	175	151.1
64	蠡県	701	60.3	42,256	311	217,896	5.16	227	186.1
65	雄県	517	28.7	14,843	177	91,514	6.17	194	76.5
66	安国	473	87.1	41,190	431	204,027	4.95	187	220.3
67	安新	757	37.1	28,069	216	163,252	5.82	201	139.6
68	束鹿	923	72.5	66,914	388	358,101	5.35	324	206.5
69	高陽	485	58.9	28,586	321	155,687	5.45	180	158.8
70	正定	702	60.0	42,091	376	263,971	6.27	213	197.6
71	獲鹿	639	94.1	60,130	455	290,721	4.83	211	285.0
72	井陘	1,798	23.3	41,812	110	197,963	4.73	260	160.8
73	阜平	2,857	5.9	16,810	32	90,266	5.37	530	31.7
74	欒城	323	54.8	17,711	269	86,954	4.91	158	112.1
75	行唐	957	27.6	26,426	168	161,124	6.10	316	83.6
76	靈寿	993	22.0	21,893	124	123,207	5.63	201	108.9
77	平山	2,798	17.1	47,735	82	230,797	4.83	648	73.7
78	元氏	750	38.6	28,927	186	139,383	4.82	204	141.8
79	贊皇	984	14.9	14,661	80	78,374	5.35	201	72.9
80	晋県	608	42.3	25,692	324	196,884	7.66	216	118.9
81	無極	488	71.7	34,973	334	163,133	4.66	183	191.1
82	藁城	834	48.0	40,039	292	243,555	6.08	235	170.4
83	新楽	506	36.3	18,365	234	118,164	6.43	136	135.0
84	易県	2,960	14.9	44,067	84	247,255	5.61	590	74.7
85	涞水	1,726	11.5	19,846	71	122,516	6.17	226	87.8
86	涞源	2,353	9.2	21,712	48	112,968	5.20	298	72.9
87	定県	1,244	50.6	62,985	279	347,378	5.52	460	136.9
88	曲陽	978	28.3	27,685	167	163,403	5.90	374	74.0
89	深沢	300	66.7	19,998	356	106,816	5.34	130	153.8

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

90	深県	1,236	55.1	68,057	285	351,914	5.17	480	141.8
91	武強	414	55.9	23,129	296	122,734	5.31	240	96.4
92	饒陽	581	57.4	33,343	323	187,916	5.64	196	170.1
93	安平	500	64.1	32,049	345	172,554	5.38	237	135.2
94	大名	1,670	61.5	102,698	345	576,127	5.61	998	102.9
95	南楽	468	89.2	41,738	439	205,426	4.92	352	118.6
96	清豊	954	64.1	61,119	348	331,858	5.43	692	88.3
97	東明	1,269	31.3	39,729	166	210,558	5.30	667	59.6
98	濮陽	1,690	46.0	77,752	299	505,677	6.50	1358	57.3
99	長垣	1,250	44.3	55,340	229	286,300	5.17	792	69.9
100	邢台	2,024	29.2	59,110	146	294,780	4.99	748	79.0
101	沙河	1,182	26.1	30,900	115	135,372	4.38	279	110.8
102	南和	431	71.0	30,603	328	141,300	4.62	167	183.3
103	平郷	406	53.8	21,823	267	108,258	4.96	242	90.2
104	広宗	474	43.3	20,528	215	101,993	4.97	212	96.8
105	鉅鹿	591	50.2	29,652	236	139,220	4.70	279	106.3
106	堯山	388	37.1	14,401	199	77,127	5.36	96	150.0
107	内邱	890	25.3	22,540	127	113,264	5.03	259	87.0
108	任県	477	36.7	17,498	223	106,472	6.08	158	110.7
109	永年	972	55.2	53,643	283	275,379	5.13	369	145.4
110	曲周	1,016	41.2	41,858	205	208,348	4.98	514	81.4
111	肥郷	636	39.2	24,905	206	131,029	5.26	330	75.5
112	雞沢	340	51.7	17,593	256	86,935	4.94	108	162.9
113	広平	314	47.2	14,812	262	82,155	5.55	144	102.9
114	邯鄲	605	46.7	28,254	296	178,917	6.33	296	95.5
115	成安	404	40.2	16,232	232	93,874	5.78	165	98.4
116	威県	761	52.7	40,074	255	194,134	4.84	326	122.9
117	清河	464	63.5	29,450	373	173,209	5.88	329	89.5
118	磁県	1,776	32.1	56,964	175	309,923	5.44	423	134.7
119	冀県	957	62.7	60,048	288	275,394	4.59	448	134.0
120	衡水	575	54.6	31,421	268	154,071	4.90	404	77.8
121	南宮	902	63.7	57,482	309	278,711	4.85	462	124.4
122	新河	386	51.4	19,836	252	97,437	4.91	167	118.8
123	藁強	920	57.0	52,426	305	280,526	5.35	589	89.0
124	武邑	802	46.8	37,554	233	186,717	4.97	510	73.6
125	趙県	698	54.6	38,095	300	209,060	5.49	245	155.5
126	柏郷	358	38.8	13,898	189	67,532	4.86	97	143.3
127	隆平	466	48.3	22,487	281	130,842	5.82	141	159.5
128	臨城	900	17.0	15,328	77	69,387	4.53	197	77.8
129	高邑	222	55.3	12,268	294	65,169	5.31	118	104.0
130	寧晋	1,147	53.3	61,154	282	323,216	5.29	283	216.1
	合計	140,751	35.4	4,984,557	198	27,900,542	5.60	50843	98.0

資料) 河北省民政庁編『河北省各県概況一覽』民国23年4月序

備考) 1、容城、高陽の村数は、『河北省各県概況』1988年によった。

2、東光の戸数は、原資料の6,055を60,056に改めた。

3、唐県、威県の面積も1,924を1,294に、460を761に改めた。

図表-2 河北省自然村落戸数規模比較

年・県 規模	1875年新河		1925年新河		1845年定県		1930年定県		1935年定県		河北24県平均	
	村数	%	村数	%	村数	%	村数	%	村数	%	村数	%
50戸未満	85	48.3	47	26.9	158	38.4	99	21.8	73	15.6	614	22.4
50-99戸	59	33.5	57	32.6	127	30.9	119	26.2	103	22.0	1123	41.0
100-149戸	16	9.1	32	18.3	64	15.6	77	16.9	86	18.3	522	19.1
150-199戸	11	6.3	21	12.0	35	8.5	62	13.6	68	14.5	221	8.1
200-249戸	4	2.3	8	4.6	14	3.4	35	7.7	43	9.2	97	3.5
250-299戸	1	0.6	5	2.9	6	1.5	26	5.7	32	6.8	69	2.5
300-349戸			3	1.7	2	0.5	16	3.5	26	5.5	39	1.4
350-399戸			1	0.6	3	0.7	8	1.8	19	4.1	16	0.6
400戸以上			1	0.6	2	0.5	13	2.9	19	4.1	39	1.4
TOTAL	176	100.0	175	100.0	411	100.0	455	100.0	469	100.0	2740	100.0

資料)『民国新河県志』、『道光定州志』、『民国定県志』、『冀北察東三十三県農村概況調査』—『社会科学雑誌』6巻2号、「従定県人口総調査所発見之人口調査技術問題」—『清華大学社会科学』2巻3期

た。もっとも河北省全体では、各村落の平均戸数が100戸未満の県が66県を数えたので、新河県の村落規模は中位からやや上にあったことになる。正確には図表-1から読み取れるところでは、河北省130県のなかで第49位に位置した。

以上のように1930年前後の段階では新河県は、村落の安定性の点では京漢線沿線の傾向に近く、村落の規模の点では京漢線沿線に限ればやや低位、河北省全体に広げれば中位よりやや上に位置していたことになるが、このような村落の状況は1875年から1925年までの半世紀間における戸口動態と密接な相関関係にあった。図表-2は、50戸単位で刻んだ村落規模の分布状況を示している。新河県については、例によって1875年と1925年をサンプルとしている。比較の対象に選んだのは、県内を京漢線が貫通している定県である。民国23年4月序の河北省民政庁編『河北省各県概況一覧』のデータでは、定県は各村落の平均戸数が136.9戸で、新河県よりも18.1戸多く、村落規模がやや大きい県であった。

光緒元年(1875)の新河県では全村落176村のうち、50戸未満の村落が85村で、48.3%と半分近くの割合を占め、50-99戸の村落も59村で、33.5%と3分の1以上を占めていた。この時期には100戸未満の村落が144村で80%を優に超え、その当然の結果として各村落の平均戸数も65.9戸にとどまっていた。それが中華民国14年(1925)になると、村落数は1村減って175村となったが、50戸未満の村落はほぼ半減して47村となり、26.9%と4分の1近くの割合に低下した。50-99戸の村落は2村だけ減って57村となり、割合もやや

低下して32.6%となった。50-99戸の村落は、数字のうえではほとんど変化がないわけであるが、その中身は大きく異動している。1875年に50戸未満であった村落の半分近くが戸数の増加で50-99戸の規模に移動し、その分ほぼ同数の50-99戸の村落が100戸以上の規模に移動した。この玉突き現象の結果、50-99戸の村落数にはほとんど変化が生じなかったのである。この半世紀間で、100戸未満の村落は40村減少して104村となり、割合も60%以下に低下した。反対に100戸以上300戸未満の村落では、どのゾーンでも村落数は2-5倍に増加し、1875年には存在しなかった300戸以上の村落も5村を数えるようになった。100戸以上の村落が71村で、40%以上を占めるに至ったのである。各村落の平均戸数は106.5戸に上昇した。このように新河県では、この半世紀間の戸口増加を完全に村落規模の拡大によって吸収していたのである。

これに対して定県では、道光25年（1845）の村落数は411村であったが、85年後の中華民国19年（1930）には455村と、44村ほぼ10%増加した。このように村落数が10%程度は増加したにもかかわらず、50戸未満の村落は1845年の158村から1930年の99村へと59村も減少し、その割合も38.4%から21.8%へとほぼ半減した。50-99戸の村落は、新河県の場合と同じように127村から119村へと、わずか8村の減少に止まったが、やはり玉突き現象の結果、100戸以上の村落は1845年の126村から1930年の237村へとほぼ倍増し、その割合も30%程度から50%以上に増加した。とくに300戸以上の大きな村落は、1845年の7村から1930年の37村へと5倍以上に増加した。ここ定県でも、村落数の若干の増加は見られたものの、85年間の戸口増加はその多くが村落規模の拡大によって吸収されていたのである。

さらに図表-2の最右欄に示した河北省24県のデータとの比較で見ると、1925年の新河県において100戸未満の村落が60%近くを占めていた状況は、河北省の平均的な数値の63.4%にほぼ合致するものと見なすことができる。もっとも1925年の新河県は50-99戸の割合が河北省24県に比べて8.4ポイント近く低いという重心の違いがあることには留意しておきたい⁽⁶⁾。

総じて言えば、1875年から1925年にかけて半世紀間の新河県における村落規模の変動状況と戸口動態は、一般的に近代における戸口増加の圧力を村落規模の拡大によって吸収する傾向が強かったといわれる河北平原にあって、とりわけその傾向をほとんど100%表出するものであった⁽⁷⁾。

Ⅱ 新河県内の戸口動態

新河県総体の数値では、各村落の安定性と村落規模の拡大による戸口増加の吸収という特性は、河北省全体のなかでもとくに際立っていた。しかし個々の村落のレベルに立ち入ってみると、村落の安定性という面はともかく、村落規模の拡大という面では必ずしも様な傾向を見せていたわけではない。図表-3は、25の官村（行政村）に区分された180余りの自然村について1875年、1925年および1988年の3時点における人口と戸数の100年余りにわたる増減率を示している。1875年の戸口について、一戸当りの人数を割り出してみると、多い方では沙窪官村の南小寨村（図表-3、通番171、以下通番数のみ記す）が20人、西順城官村の里八莊村（57）が13人、蘇田官村の馮家莊村（162）が12.4人など7人以上の自然村が39もあり、少ない方では申家莊官村の西十里舖村（136）の1.4人を筆頭に、3人以下の自然村が13もある。このように不自然な家族構成からみて、1875年の人口は自然村単位で利用することにはいささか躊躇せざるをえない。1925年、1988年との整合性を保つためには、戸数について比較する方がより適切であろう。

まず1875年と1925年の50年間について比較してみると、一見して明らかなように、自然村ごとの増減のバラツキは相当顕著である。

増加率の最高は、新しく新河県属に加わった南順城官村の姬家圈（134、東隣の冀県のまた東隣である衡水県の「插花」すなわち飛び地）を除外すれば、西馬官村の梨園（167）の683.3%で、第2位は城召官村の師家莊（181、南の隣県南宮県の插花）の480%、第3位は荊楊官村の中葫蘆湾（93）の352.9%、第4位は城召官村の邢彦（175）の295.2%などとなっている。200%以上の非常に高率の増加を遂げた自然村は、全体で8村あるが、1875年段階での戸数を見ると、第12位の蘇田官村の西蘇田（159）が126戸、第10位の杜董官村の南杜興（151）が68戸、第6位の申家莊官村の申家莊（141）が61戸と比較的戸数の多い村落であったのを除けば、あとはいずれも5戸、10戸、14戸、21戸、26戸などと戸数の少ない村落であった。逆に減少率の第1位は、消滅してしまった牙家寨官村の南馮召（148）を除外すれば、神首官村の王神首（70）の66.7%で、第2位は護駕莊官村の大賈家莊（58）の64.3%、第3位は西順城官村の西小莊（47）の52.9%であった。30%以上の大幅な減少にみまわれた自然村も、全体で7村あるが、やはり1875年段階での戸数を見ると、第2位の大賈家莊が140戸、第8位の神首官村の白神首（72）が150戸で比較的戸数の多い村落であったのを除けば、あとはいずれも9戸、10戸、15戸、17戸などと戸数の少ない村落であった。増加するにしても減少するにしても、もとの母数が小さいだけに少しの変動でも高率の増減につながったものと考えられる。

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

図表-3 1875-1988年河北省新河県戸口動態

通番	官村名	村名	人口 (1875)	人口 (1925)	人口 (1988)	1925/ 1875	1988/ 1925	戸数 (1875)	戸数 (1925)	戸数 (1988)	1925/ 1875	1988/ 1925	口数 (1875)	口数 (1925)	口数 (1988)
1	東順城	東閭、北閭	660	730	1054	10.6	44.4	80	149	260	86.3	74.5	8.3	4.9	4.1
2	東順城	魏家莊	443	583	670	31.6	14.9	60	107	177	78.3	65.4	7.4	5.4	3.8
3	東順城	宋亮莊	88	322	373	265.9	15.8	38	54	85	42.1	57.4	2.3	6.0	4.4
4	東順城	前保居莊	504	580	851	15.1	46.7	120	135	201	12.5	48.9	4.2	4.3	4.2
5	東順城	後保居莊	107	85	174	- 20.6	104.7	32	20	45	- 37.5	125.0	3.3	4.3	3.9
6	東順城	(東) 安家莊	175	332	670	89.7	101.8	45	70	177	55.6	152.9	3.9	4.7	3.8
7	六戸	沙圪塔	213	162	337	- 23.9	108.0	48	36	75	- 25.0	108.3	4.4	4.5	4.5
8	六戸	六戸	372	1212	1662	225.8	37.1	115	246	408	113.9	65.9	3.2	4.9	4.1
9	六戸	白穴口	680	933	1230	37.2	31.8	147	214	329	45.6	53.7	4.6	4.4	3.7
10	張挽	孫村	515	672	886	30.5	31.8	106	136	231	28.3	69.9	4.9	4.9	3.8
11	張挽	楊家十戸	593	647	832	9.1	28.6	170	127	212	- 25.3	66.9	3.5	5.1	3.9
12	張挽	東十戸													
13	張挽	挽莊	411	860	1395	109.2	62.2	120	185	340	54.2	83.8	3.4	4.6	4.1
14	張挽	郝宋張磚	210	490	968	133.3	97.6	55	94	216	70.9	129.8	3.8	5.2	4.5
15	張挽	郝苗張磚	230	624	790	171.3	26.6	70	103	183	47.1	77.7	3.3	6.1	4.3
16	張挽	周張磚	132	128	0	- 3.0		22	27		22.7	- 100.0	6.0	4.7	
17	張挽	車張磚	290	440	625	51.7	42.0	72	90	151	25.0	67.8	4.0	4.9	4.1
18	張挽	三望騰莊	299	373	786	24.7	110.7	50	93	180	86.0	93.5	6.0	4.0	4.4
19	仁讓里	仁讓里	1143	1481	2070	29.6	39.8	244	318	464	30.3	45.9	4.7	4.7	4.5
20	仁讓里	徐馮召	190	347	1160	82.6	234.3	60	78	259	30.0	232.1	3.2	4.4	4.5
21	仁讓里	馮召南莊	206	279	0	35.4	- 100.0	26	75	0	188.5	- 100.0	7.9	3.7	
22	仁讓里	陳家馮召	230	281	0	22.2	- 100.0	45	52	0	15.6	- 100.0	5.1	5.4	
23	仁讓里	袁家莊	365	389	583	6.6	49.9	61	101	139	65.6	37.6	6.0	3.9	4.2
24	仁讓里	台家莊	88	372	503	322.7	35.2	21	67	125	219.0	86.6	4.2	5.6	4.0
25	仁讓里	宋家寨	135	283	413	109.6	45.9	37	45	95	21.6	111.1	3.6	6.3	4.3
26	梁家莊	前梁家莊	268	218	273	- 18.7	25.2	58	49	68	- 15.5	38.8	4.6	4.4	4.0
27	梁家莊	中梁家莊	380	577	674	51.8	16.8	77	116	165	50.6	42.2	4.9	5.0	4.1
28	梁家莊	後梁家莊	790	959	1185	21.4	23.6	245	197	285	- 19.6	44.7	3.2	4.9	4.2
29	梁家莊	東梁家莊	715	556	662	- 22.2	19.1	66	130	157	97.0	20.8	10.8	4.3	4.2
30	梁家莊	河溝	225	441	561	96.0	27.2	55	98	130	78.2	32.7	4.1	4.5	4.3
31	亭則頭	亭則頭	380	1030	1245	171.1	20.9	110	226	313	105.5	38.5	3.5	4.6	4.0
32	亭則頭	西辺仙莊	630	1527	2292	142.4	50.1	130	291	533	123.8	83.2	4.8	5.2	4.3
33	亭則頭	雷家崗													
34	亭則頭	李家窪	125	458	575	266.4	25.5	53	81	149	52.8	84.0	2.4	5.7	3.9
35	亭則頭	東辺仙莊	475	1161	1943	144.4	67.4	122	242	409	98.4	69.0	3.9	4.8	4.8
36	亭則頭	董村	864	1886	2571	118.3	36.3	158	344	650	117.7	89.0	5.5	5.5	4.0
37	亭則頭	九門	311	628	1215	101.9	93.5	55	140	300	154.5	114.3	5.7	4.5	4.1
38	辛章	辛章	1074	1773	2060	65.1	16.2	150	383	575	155.3	50.1	7.2	4.6	3.6
39	辛章	西高莊	234	392	457	67.5	16.6	30	72	112	140.0	55.6	7.8	5.4	4.1
40	辛章	東高莊	272	455	409	67.3	- 10.1	51	84	115	64.7	36.9	5.3	5.4	3.6
41	辛章	黃家莊	75	173	339	130.7	96.0	26	27	85	3.8	214.8	2.9	6.4	4.0
42	千家莊	東千家莊	290	702	786	142.1	12.0	90	144	194	60.0	34.7	3.2	4.9	4.1
43	千家莊	西千家莊	379	751	756	98.2	0.7	58	158	190	172.4	20.3	6.5	4.8	4.0
44	千家莊	董家莊	390	1015	1014	160.3	- 0.1	70	195	232	178.6	19.0	5.6	5.2	4.4
45	千家莊	王家莊	198	103	371	- 48.0	260.2	33	27	90	- 18.2	233.3	6.0	3.8	4.1
46	西順城	西閭	421	410	760	- 2.6	85.4	79	86	176	8.9	104.7	5.3	4.8	4.3
47	西順城	西小莊	96	62	0	- 35.4	- 100.0	17	8	0	- 52.9	- 100.0	5.6	7.8	
48	西順城	馬園	209	181	304	- 13.4	68.0	42	43	80	2.4	86.0	5.0	4.2	3.8
49	西順城	尹家莊	143	102	171	- 28.7	67.6	38	20	46	- 47.4	130.0	3.8	5.1	3.7
50	西順城	趙家莊	166	141	365	- 15.1	158.9	37	37	96	0.0	159.5	4.5	3.8	3.8
51	西順城	葛家莊	33	36	0	9.1	- 100.0	11	8	0	- 27.3	- 100.0	3.0	4.5	
52	西順城	邢家莊	158	304	605	92.4	99.0	38	66	160	73.7	142.4	4.2	4.6	3.8

森 時 彦

53	西順城	西小屯	338	442	840	30.8	90.0	84	78	216	- 7.1	176.9	4.0	5.7	3.9
54	西順城	時家莊	7	5	0	- 28.6	- 100.0	1	1		0.0	- 100.0	7.0	5.0	
55	西順城	(北) 劉家莊	91	225	471	147.3	109.3	21	42	100	100.0	138.1	4.3	5.4	4.7
56	西順城	王家莊	110	212	371	92.7	75.0	42	49	90	16.7	83.7	2.6	4.3	4.1
57	西順城	里八莊	247	180	297	- 27.1	65.0	19	41	72	115.8	75.6	13.0	4.4	4.1
58	護駕莊	大賈家莊	700	204	354	- 70.9	73.5	140	50	99	- 64.3	98.0	5.0	4.1	3.6
59	護駕莊	小賈家莊													
60	護駕莊	賈家園			81					24					3.4
61	護駕莊	張家莊	36	27	0	- 25.0	- 100.0	10	5	0	- 50.0	- 100.0	3.6	5.4	
62	護駕莊	西鄭家莊	341	308	580	- 9.7	88.3	69	67	140	- 2.9	109.0	4.9	4.6	4.1
63	護駕莊	杜家莊	192	199	338	3.6	69.8	43	38	88	- 11.6	131.6	4.5	5.2	3.8
64	護駕莊	護駕莊	232	402	706	73.3	75.6	53	85	175	60.4	105.9	4.4	4.7	4.0
65	護駕莊	池家莊	62	138	157	122.6	13.8	15	35	34	133.3	- 2.9	4.1	3.9	4.6
66	護駕莊	北鄭家莊	149	413	648	177.2	56.9	51	90	146	76.5	62.2	2.9	4.6	4.4
67	護駕莊	大田莊	366	622	1178	69.9	89.4	93	148	277	59.1	87.2	3.9	4.2	4.3
68	護駕莊	侯家莊	246	299	450	21.5	50.5	48	66	110	37.5	66.7	5.1	4.5	4.1
69	神首	夏神首	250	234	415	- 6.4	77.4	43	56	95	30.2	69.6	5.8	4.2	4.4
70	神首	王神首	55	8	0	- 85.5	- 100.0	9	3	0	- 66.7	- 100.0	6.1	2.7	
71	神首	傅神首	527	544	863	3.2	58.6	94	113	210	20.2	85.8	5.6	4.8	4.1
72	神首	白神首	550	482	988	- 12.4	105.0	150	107	240	- 28.7	124.3	3.7	4.5	4.1
73	神首	張神首	327	555	1027	69.7	85.0	61	96	274	57.4	185.4	5.4	5.8	3.7
74	神首	西小舖	44	64	150	45.5	134.4	15	10	37	- 33.3	270.0	2.9	6.4	4.1
75	神首	官道李家莊	297	324	570	9.1	75.9	38	68	135	78.9	98.5	7.8	4.8	4.2
76	陳閭	暴賈家莊	217	194	300	- 10.6	54.6	28	46	72	64.3	56.5	7.8	4.2	4.2
77	陳閭	閻仙莊	797	870	1298	9.2	49.2	144	186	297	29.2	59.7	5.5	4.7	4.4
78	陳閭	大小賈家	280	533	1025	90.4	92.3	40	102	250	155.0	145.1	7.0	5.2	4.1
79	陳閭	蓋家	179	303	401	69.3	32.3	59	64	99	8.5	54.7	3.0	4.7	4.1
80	陳閭	大塔則口	583	905	1360	55.2	50.3	114	163	342	43.0	109.8	5.1	5.6	4.0
81	陳閭	小塔則口	98	144	260	46.9	80.6	17	24	58	41.2	141.7	5.8	6.0	4.5
82	陳閭	北陳海	500	834	1077	66.8	29.1	80	158	275	97.5	74.1	6.3	5.3	3.9
83	陳閭	中陳海	210	359	408	71.0	13.6	42	78	94	85.7	20.5	5.0	4.6	4.3
84	陳閭	南陳海	671	775	915	15.5	18.1	86	147	232	70.9	57.8	7.8	5.3	3.9
85	陳閭	大周家莊	531	680	956	28.1	40.6	62	115	240	85.5	108.7	8.6	5.9	4.0
86	陳閭	小周家莊	29	87	238	200.0	173.6	5	19	60	280.0	215.8	5.8	4.6	4.0
87	荆楊	李家寨	190	254	421	33.7	65.7	23	49	107	113.0	118.4	8.3	5.2	3.9
88	荆楊	傅興莊	160	170	366	6.3	115.3	36	39	92	8.3	135.9	4.4	4.4	4.0
89	荆楊	芝芳頭	224	245	398	9.4	62.4	38	48	98	26.3	104.2	5.9	5.1	4.1
90	荆楊	來遠莊	346	311	669	- 10.1	115.1	59	66	158	11.9	139.4	5.9	4.7	4.2
91	荆楊	平頭樓	531	796	1414	49.9	77.6	148	150	326	1.4	117.3	3.6	5.3	4.3
92	荆楊	東葫蘆灣	398	281	539	- 29.4	91.8	41	61	130	48.8	113.1	9.7	4.6	4.1
93	荆楊	中葫蘆灣	77	384	658	398.7	71.4	17	77	169	352.9	119.5	4.5	5.0	3.9
94	荆楊	西葫蘆灣	165	144	350	- 12.7	143.1	33	32	72	- 3.0	125.0	5.0	4.5	4.9
95	荆楊	西楊家莊	899	1051	1536	16.9	46.1	185	220	371	18.9	68.6	4.9	4.8	4.1
96	荆楊	埝城	331	418	645	26.3	54.3	56	80	149	42.9	86.3	5.9	5.2	4.3
97	荆楊	荆家莊	1118	1763	2353	57.7	33.5	162	378	603	133.3	59.5	6.9	4.7	3.9
98	井口	堯頭	429	577	678	34.5	17.5	75	121	185	61.3	52.9	5.7	4.8	3.7
99	井口	沙井	361	605	752	67.6	24.3	95	130	181	36.8	39.2	3.8	4.7	4.2
100	井口	尼家莊	151	209	268	38.4	28.2	28	47	75	67.9	59.6	5.4	4.4	3.6
101	井口	堯李莊	106	89	139	- 16.0	56.2	13	20	38	53.8	90.0	8.2	4.5	3.7
102	井口	劉湫口	257	460	776	79.0	68.7	47	90	199	91.5	121.1	5.5	5.1	3.9
103	井口	吳湫口	391	270	325	- 30.9	20.4	54	66	85	22.2	28.8	7.2	4.1	3.8
104	井口	聶湫口	210	247	355	17.6	43.7	44	62	94	40.9	51.6	4.8	4.0	3.8
105	井口	菜園	847	894	1406	5.5	57.3	161	172	403	6.8	134.3	5.3	5.2	3.5
106	井口	邢湫口	317	657	955	107.3	45.4	52	122	230	134.6	88.5	6.1	5.4	4.2
107	井口	耿湫口	86	122	308	41.9	152.5	17	33	80	94.1	142.4	5.1	3.7	3.9
108	井口	信湫口	179	281	374	57.0	33.1	29	59	90	103.4	52.5	6.2	4.8	4.2

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

109	井口	鄭湫口	244	357	578	46.3	61.9	46	79	138	71.7	74.7	5.3	4.5	4.2
110	曹馬	曹莊	1174	1141	1392	- 2.8	22.0	201	252	348	25.4	38.1	5.8	4.5	4.0
111	曹馬	西李家莊	883	1078	1720	22.1	59.6	155	216	432	39.4	100.0	5.7	5.0	4.0
112	曹馬	仙莊	202	277	448	37.1	61.7	29	67	115	131.0	71.6	7.0	4.1	3.9
113	曹馬	西馬莊	408	406	595	- 0.5	46.6	38	86	152	126.3	76.7	10.7	4.7	3.9
114	曹馬	東尋葫蘆	305	324	625	6.2	92.9	38	76	170	100.0	123.7	8.0	4.3	3.7
115	曹馬	西尋湖路													
116	曹馬	殷家莊	57	193	292	238.6	51.3	11	32	85	190.9	165.6	5.2	6.0	3.4
117	曹馬	牛家莊	426	736	1061	72.8	44.2	68	164	272	141.2	65.9	6.3	4.5	3.9
118	曹馬	(南) 王家莊	153	391	606	155.6	55.0	31	80	145	158.1	81.3	4.9	4.9	4.2
119	曹馬	楊莊	520	1180	2250	126.9	90.7	80	190	542	137.5	185.3	6.5	6.2	4.2
120	曹馬	桃園	524	627	1190	19.7	89.8	89	150	275	68.5	83.3	5.9	4.2	4.3
121	曹馬	西小漳	857	1030	1501	20.2	45.7	126	185	376	46.8	103.2	6.8	5.6	4.0
122	曹馬	柏家莊	88	91	0	3.4	- 100.0	12	18	0	50.0	- 100.0	7.3	5.1	
123	王府	王府	1113	1388	1950	24.7	40.5	186	250	488	34.4	95.2	6.0	5.6	4.0
124	南順城	南関	757	679	903	- 10.3	33.0	164	192	216	17.1	12.5	4.6	3.5	4.2
125	南順城	李家莊	225	154	203	- 31.6	31.8	33	31	47	- 6.1	51.6	6.8	5.0	4.3
126	南順城	朱家莊	176	181	276	2.8	52.5	29	35	73	20.7	108.6	6.1	5.2	3.8
127	南順城	齊家莊	220	274	418	24.5	52.6	25	50	120	100.0	140.0	8.8	5.5	3.5
128	南順城	南宋家莊	93	203	229	118.3	12.8	32	46	53	43.8	15.2	2.9	4.4	4.3
129	南順城	五里鋪	90	113	249	25.6	120.4	18	25	58	38.9	132.0	5.0	4.5	4.3
130	南順城	南趙家莊	162	157	220	- 3.1	40.1	31	40	52	29.0	30.0	5.2	3.9	4.2
131	南順城	東張化莊	101	183	339	81.2	85.2	26	36	70	38.5	94.4	3.9	5.1	4.8
132	南順城	北張化莊	442	432	741	- 2.3	71.5	41	82	171	100.0	108.5	10.8	5.3	4.3
133	南順城	南張化莊	226	294	494	30.1	68.0	32	58	114	81.3	96.6	7.1	5.1	4.3
134	南順城	姬家園		210	0				45	0		- 100.0		4.7	
135	申家莊	東十里鋪	165	336	589	103.6	75.3	45	73	130	62.2	78.1	3.7	4.6	4.5
136	申家莊	西十里鋪	75	342	657	356.0	92.1	55	74	151	34.5	104.1	1.4	4.6	4.4
137	申家莊	安莊	304	318	607	4.6	90.9	57	81	138	42.1	70.4	5.3	3.9	4.4
138	申家莊	楊家莊	213	167	321	- 21.6	92.2	40	60	75	50.0	25.0	5.3	2.8	4.3
139	申家莊	苗家莊	205	197	250	- 3.9	26.9	46	54	63	17.4	16.7	4.5	3.6	4.0
140	申家莊	白楊林	360	557	779	54.7	39.9	60	109	180	81.7	65.1	6.0	5.1	4.3
141	申家莊	申家莊	460	977	1349	112.4	38.1	61	205	325	236.1	58.5	7.5	4.8	4.2
142	団裡	東団	939	983	1659	4.7	68.8	228	235	424	3.1	80.4	4.1	4.2	3.9
143	団裡	西団	649	753	956	16.0	27.0	123	183	245	48.8	33.9	5.3	4.1	3.9
144	団裡	北杜興	253	531	900	109.9	69.5	70	126	195	80.0	54.8	3.6	4.2	4.6
145	団裡	(南) 安家莊	115	272	591	136.5	117.3	28	71	160	153.6	125.4	4.1	3.8	3.7
146	牙家寨	牙家寨	487	727	862	49.3	18.6	73	144	215	97.3	49.3	6.7	5.0	4.0
147	牙家寨	九柳樹	402	474	987	17.9	108.2	48	121	263	152.1	117.4	8.4	3.9	3.8
148	牙家寨	南馮召	27	0	950			10	0	231	- 100.0		2.7		4.1
149	杜董	董夏	698	945	1540	35.4	63.0	104	195	360	87.5	84.6	6.7	4.8	4.3
150	杜董	周家鷺	282	358	605	27.0	69.0	42	89	160	111.9	79.8	6.7	4.0	3.8
151	杜董	南杜興	529	861	1464	62.8	70.0	68	197	360	189.7	82.7	7.8	4.4	4.1
152	杜董	沙里王		659	1339		103.2		164	315		92.1		4.0	4.3
153	杜董	南魏家莊	98	146	275	49.0	88.4	26	36	66	38.5	83.3	3.8	4.1	4.2
154	杜董	南莊	145	282	406	94.5	44.0	20	52	100	160.0	92.3	7.3	5.4	4.1
155	杜董	王村	799	659	1339	- 17.5	103.2	94	164	315	74.5	92.1	8.5	4.0	4.3
156	杜董	郎家屯	600	755	1429	25.8	89.3	64	176	397	175.0	125.6	9.4	4.3	3.6
157	蘇田	故現	215	513	769	138.6	49.9	60	99	182	65.0	83.8	3.6	5.2	4.2
158	蘇田	東蘇田													
159	蘇田	西蘇田	947	1682	2545	77.6	51.3	126	354	640	181.0	80.8	7.5	4.8	4.0
160	蘇田	南小屯	273	520	751	90.5	44.4	60	89	178	48.3	100.0	4.6	5.8	4.2
161	蘇田	蘇章	497	1165	2089	134.4	79.3	108	259	506	139.8	95.4	4.6	4.5	4.1
162	蘇田	馮家莊	593	490	946	- 17.4	93.1	48	118	238	145.8	101.7	12.4	4.2	4.0
163	蘇田	毛家莊	342	558	838	63.2	50.2	38	107	200	181.6	86.9	9.0	5.2	4.2
164	西馬	(南) 馬莊	347	582	857	67.7	47.3	68	115	227	69.1	97.4	5.1	5.1	3.8

165	西馬	田村	258	524	654	103.1	24.8	65	99	166	52.3	67.7	4.0	5.3	3.9
166	西馬	陳村	384	514	677	33.9	31.7	110	101	170	- 8.2	68.3	3.5	5.1	4.0
167	西馬	梨園	70	205	364	192.9	77.6	6	47	104	683.3	121.3	11.7	4.4	3.5
168	西馬	西流	1103	1754	2493	59.0	42.1	181	411	644	127.1	56.7	6.1	4.3	3.9
169	沙窪	前沙窪	447	444	653	- 0.7	47.1	62	114	159	83.9	39.5	7.2	3.9	4.1
170	沙窪	後沙窪	1304	1576	1656	20.9	5.1	291	313	412	7.6	31.6	4.5	5.0	4.0
171	沙窪	(南) 小寨	1281	567	768	- 55.7	35.4	64	139	209	117.2	50.4	20.0	4.1	3.7
172	沙窪	張家窩	72	351	317	387.5	- 9.7	26	64	69	146.2	7.8	2.8	5.5	4.6
173	城召	東城召	477	688	842	44.2	22.4	69	137	207	98.6	51.1	6.9	5.0	4.1
174	城召	西城召													
175	城召	邢彥	407	776	1272	90.7	63.9	42	166	330	295.2	98.8	9.7	4.7	3.9
176	城召	齊果召	194	475	689	144.8	45.1	39	100	170	156.4	70.0	5.0	4.8	4.1
177	城召	呂家莊	106	282	463	166.0	64.2	14	46	117	228.6	154.3	7.6	6.1	4.0
178	城召	許家莊	57	99	197	73.7	99.0	21	24	47	14.3	95.8	2.7	4.1	4.2
179	城召	齊家屯	285	325	0	14.0	- 100.0	57	71	0	24.6		5.0	4.6	
180	城召	(南) 八里莊	304	385	0	26.6	- 100.0	56	66	0	17.9		5.4	5.8	
181	城召	師家莊	127	227	0	78.7	- 100.0	10	58	0	480.0		12.7	3.9	
182	編入	芦家莊			578					140					4.1
183	編入	東小漳			2819					889					3.2
184	編入	尋寨			2940					750					3.9
185	編入	劉家莊			89					27					3.3
186	編入	徐十戸			305					77					4.0

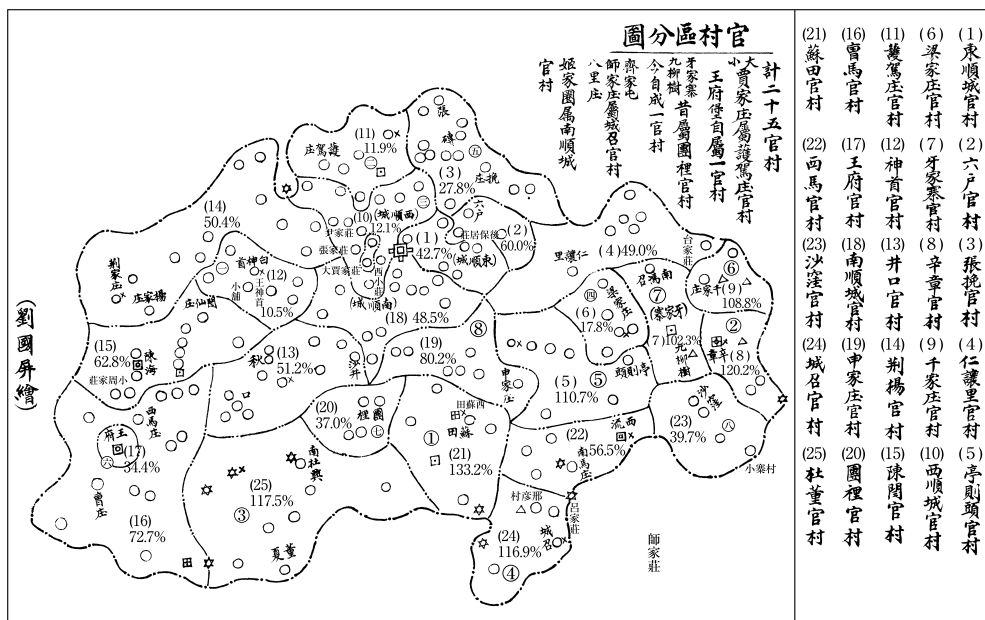
資料) 傅振倫編『民国新河県志』、新河県地方志編纂委員会編『新河県志』

以上のような戸数の増減率と村落規模の関係よりも、いっそう注目をひく現象は、戸数の増減率と地区との関係である。まず大幅な増加率を示している村落は、陳閭官村の小周家莊(86)が西部の滏陽河沿いであるのを唯一の例外として、あとは南の隣県南宮県の插花である師家莊も含め、すべて滏陽河から距離のある東南部に集中していることに注目したい。これに対して大幅な減少率を示している村落は、すべて西北部の滏陽河沿いに位置している。

もっとも既述のように、増減率の高い村落は、概して村落規模が小さな村落が大多数であったので、新河県全体の傾向を正確に反映していない可能性も否定できない。そこで、各官村ごとにTOTALを出し、それによって増減率を観察してみると、まず戸数の増加率が100%を超えた官村は、第1位は蘇田官村の133.2%、第2位は辛章官村の120.2%、第3位は杜董官村の117.5%、第4位は城召官村の116.9%、第5位は亭則頭官村の110.7%、第6位は千家莊官村の108.8%、第7位は牙家寨の102.3%となっている。第3位の杜董官村が比較的滏陽河に近い地域であるのを唯一の例外として、あとはすべて滏陽河から距離のある東南部に集中している。この傾向は各自然村ごとに観察した結果とも一致している。

一方、増加率が50%に満たない官村は、低い順に第1位は神首官村の10.5%、第2位は護駕莊官村の11.9%、第3位は西順城官村の12.1%、第4位は梁家莊官村の17.8%、第5位は張挽官村の27.8%、第6位は王府官村の34.4%、第7位は團裏官村の37%、第8位は沙

図表-4 1875年-1925年新河県各官村戸数増加率



窪官村の39.7%、第9位は東順城の42.7%、第10位は南順城の48.5%、第11位は仁讓里官村の49%の順になっている。第3位の梁家庄官村と第8位の沙窪官村が滏陽河から距離のある東南部に位置しているのを除けば、あとの9官村はすべて滏陽河沿いあるいは滏陽河に近い処に位置しており、とくに県城周辺の西北部に集中している。この傾向もまた各自然村ごとに観察した結果にほぼ一致している。

以上のデータを『民国新河県志』第5冊、地方考に添付されている官村区分図の上に引き写してみると、図表-4のようになる。各官村の番号が入っている（ ）の傍には、1875-1925年の50年間ににおける各官村の戸数増加率を表し、○のなかのアラビア数字は、戸数増加率の高い第1位から第8位までの官村、漢数字は戸数増加率の低い第1位から第8位までの官村を示している。

概して言えば、戸数の増加率が100%以上と非常に高い官村が滏陽河から距離のある東南部に集中しているのに対して、戸数の増加率が50%未満と非常に低い官村は滏陽河沿いの西北部に集中しているのである。

さらに各自然村ごとに、増加率が100%超過の自然村名に楕円の○を、マイナスの自然村名を四角い箱で囲んで区別し、さらに①～⑧で増加率8位まで、㊀～㊈で減少率8位までを表示したのが、図表-5である。ここでも四角い箱で囲まれた自然村が、滏陽河沿いの西北部、とくに新河県城の周辺の低地に集中し、楕円の○で囲まれた自然村が、滏陽

河から距離のある東南部の高台に集中している状況を明らかにみてとることができる。戸数の増加率の高低がこのように際立った地域的な偏りを見せていることは、この半世紀間における新河県の戸口動態を分析するうえで、きわめて示唆的な現象と言えるであろう。

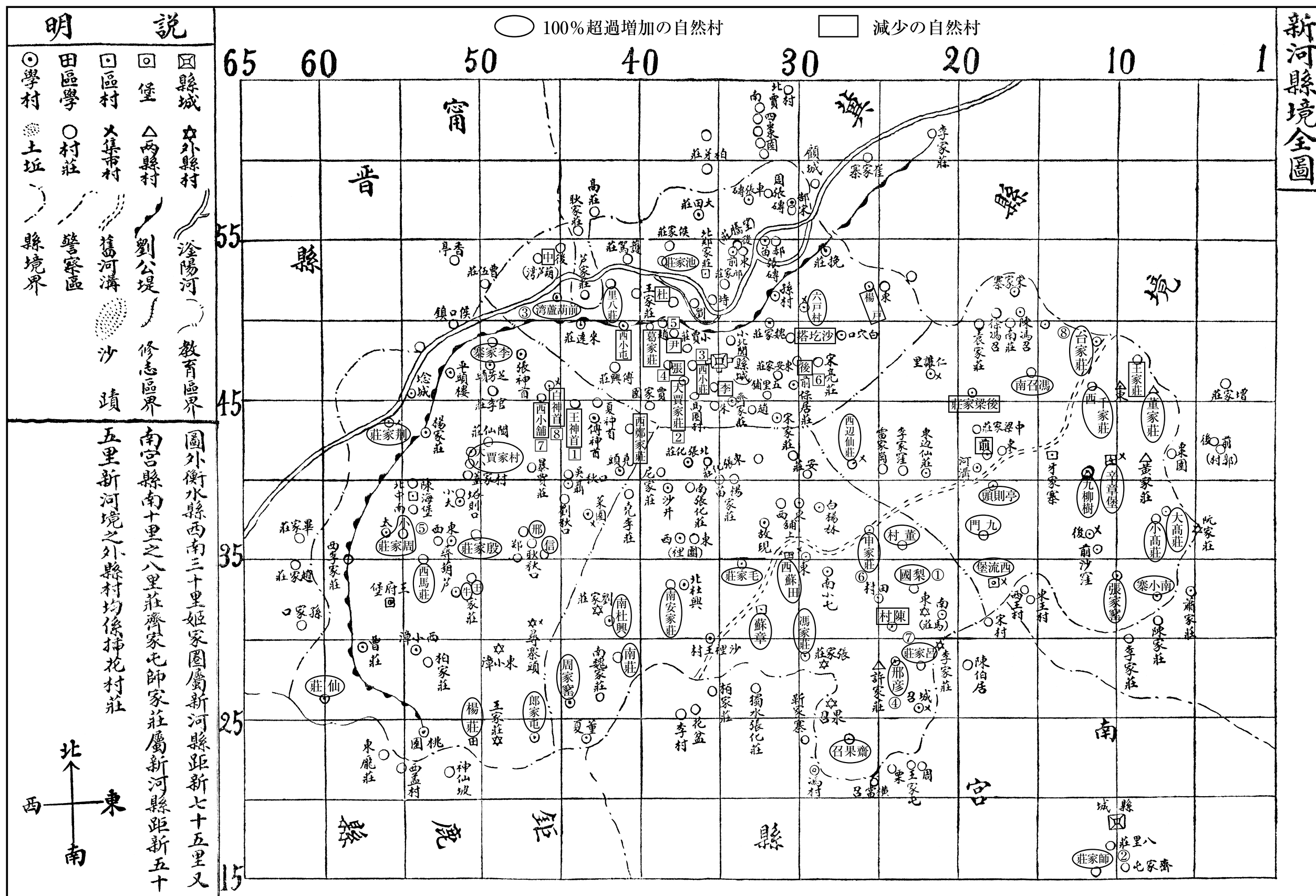
それでは、このような地域的な偏りはなぜ生じたのであろうか、換言すればこのような地域的な偏りは、この半世紀間における新河県の社会状況とどのような因果関係にあるのであろうか。ここでは、比較的蓋然性が高いと考えられる次の二点を指摘しておきたい。

第一点は、新河県の西北部を流れている滏陽河の治水との関係である。1875年から1925年までの半世紀間に、滏陽河は光緒8年（1882）、光緒9年（1883）、光緒11年（1885）、光緒18年（1892）、光緒19年（1893）、民国2年（1913）、民国6年（1917）、民国13年（1924）の計8回もの水害を新河県にもたらした。なかでも光緒8年（1882）、民国6年（1917）および民国13年（1924）の水害は、堤防の決壊が甚だしく、「全県幾成沢国」と表現される程の状態であった⁽⁸⁾。

数年に一度の割合で繰り返されたこれらの水害は、とりわけ滏陽河沿いの西北部に大きな被害をもたらした。新河県の西北部では、県城の周辺地域をはじめ、「埵外」（囲い込み堤防の外）にある村々では、図表-4で見たごとく、護駕莊官村の大賈家莊（通番58）、張家莊（61）、西順城官村の西小莊（47）、神首官村の王神首（70）などのように戸数が50%以上も減少した例も少なくないのである。『民国新河県志』地方考篇三各村分述でも、西順城官村の時家莊（54）について「光緒以前水旱しきり、居民陸續ほかに徙る」（第5冊41葉表）、さらに王神首について「民国6年大水の後、多く他郷に遷居す」（第5冊49葉裏）とこの間の状況を伝えている。清末から民国時期にかけて頻発した滏陽河の洪水は、被害の大きい西北部から比較的被害の少ない東南部へと、戸口の比重を移動させた原因の一つに数えられる。

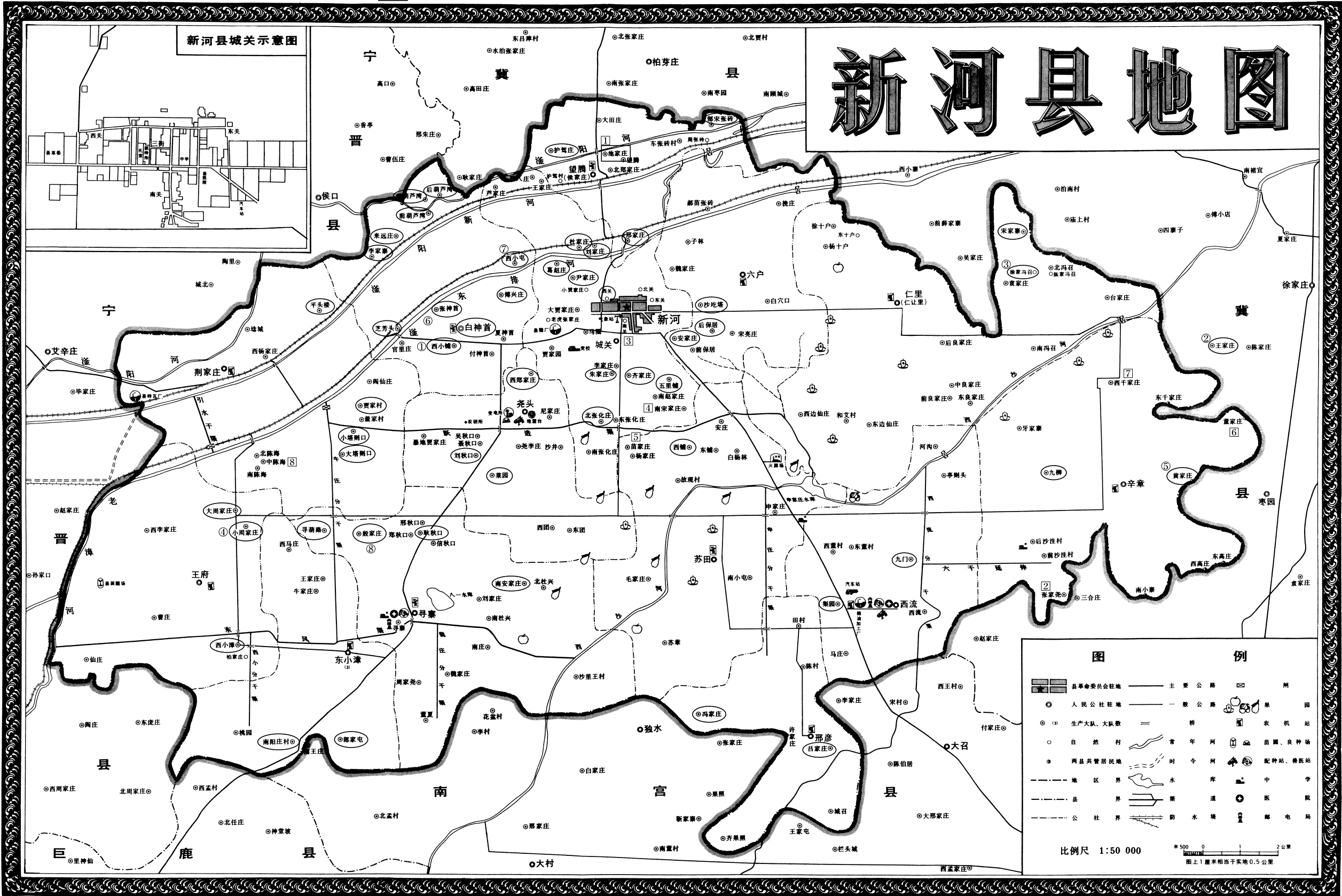
第二点は、第一点とも関連することではあるが、西北部と東南部の農業生産との関係である。『民国新河県志』経政考食貨門下篇社会経済乙農村経済生産方面には、「城東南肥沃の地、五穀のほか棉を大宗となし、人工紡織甚だ盛ん。城北西二区の出産は麦を以て大宗となし高粱これに次ぐ。故に饅首坊林立し、醸酒の業もまたまこれ有り」（第2冊38葉裏）との記述がある。滏陽河沿いの西北部は、弱アルカリ性の土壤であるが、洪水のたびに堆積する土砂で比較的肥えた土地で、麦などの穀物栽培に適していた。これに対して、滏陽河から距離のある東南部は、砂地が多く、綿花や落花生などの栽培に適していた。『民国新河県志』地方考篇三各村分述にも、辛章官村の黄家莊（41）職業の項に「農民多く棉を種え、經商する者甚だ夥し」（第5冊34葉裏）、千家莊官村の東千家莊（42）附記の項に「諺に大水の後地棉を種えるに宜しからずと曰う。然れども農民の経験によれば則ち大水の後

图表-5 1875年-1925年新河县各自然村户数增减率



图表-7 1925年-1988年新河县各自然村户数增减率

○ 100% 超過増加の自然村
□ 減少の自然村



河北省革命委员会测绘局 新河县革命委员会编制

一九七八年五月

種棉収めるところ特に多し。ただ下種宜しく浅かるべきのみ」(第5冊35葉表)など、綿花栽培に関する記述が散見する。よく知られているように、滏陽河沿いの各県は綿花生産に恵まれた県が多く、滏陽河の水運を利用して天津の市場に出荷された。滏陽河、大清河および滹沱河を経由して天津に入る綿花は、「西河綿」と称されるが、その天津市場への進出は、光緒34年(1908)頃のこととされる⁽⁹⁾。

やがて西河綿は、天津市場に入荷する綿花の4分の3近くを占めるようになり、天津綿花を代表する銘柄になる。新河県の綿花生産高は、西河綿を産出する40県前後のなかでは中位に位置し、民国5年(1916)の統計では104,000担、民国20年(1931)の統計では150,000担と記録されている⁽¹⁰⁾。

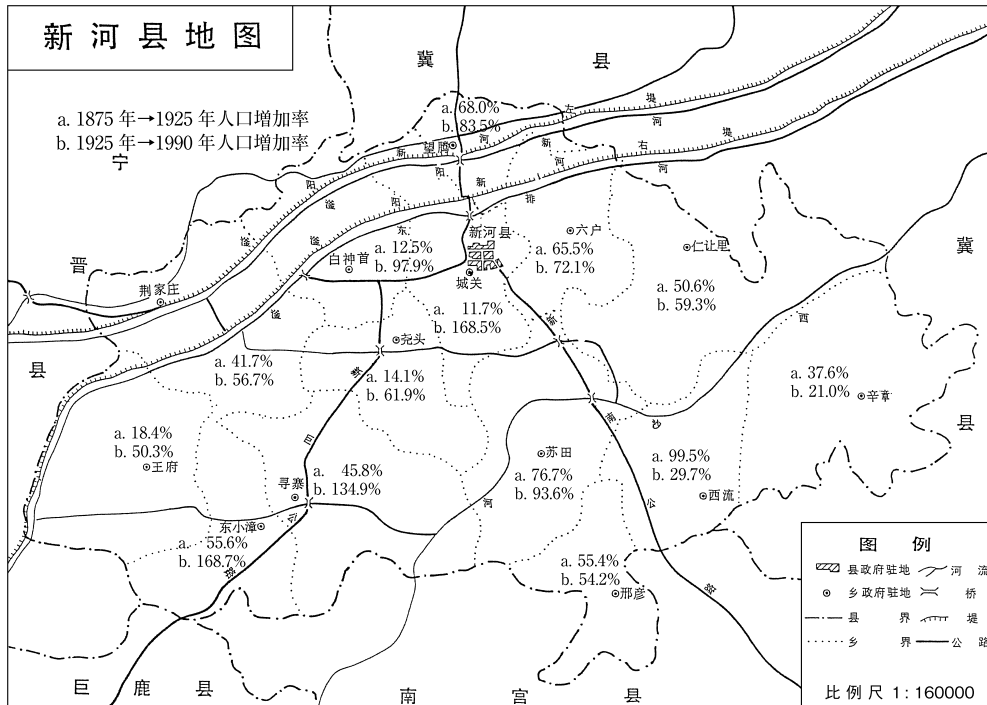
天津の綿花輸出は、民国元年(1912)に10万公担(1公担=100キログラム)を超過して以降、日本向けを中心に本格化し、民国16年(1927)には461,607公担のピークを記録した⁽¹¹⁾。新河県で生産される綿花も天津を通じて日本に輸出される国際商品の一角に組み込まれることになった。こうして新河県東南部の綿作地帯では、商品綿花の生産が活発となり、集市は綿花の売買で活況を呈した。さらに下って1930年代になると、東南部の蘇田、西流、辛章の一带では、アメリカ種綿花の栽培が盛んとなり、商品生産はますます拡大した⁽¹²⁾。このような商品作物の栽培と取引は、新河県の戸口比重を東南部に引き寄せる原因の一つになったものと考えられる。

Ⅲ 民国時期から人民共和国時期へ

中華民国期の1925年から人民共和国期の1988年までの戸口動態にも、きわめて顕著な変動が観察される。まず自然村の状況について概観すると、南の隣県南宮県の插花(飛び地)であった師家荘、南八里荘、齊家屯の3村は南宮県属となって新河県から離脱し、逆に冀県属であった芦家荘、徐十戸、鉅鹿県属であった東小漳、尋寨、劉家荘の5村が新河県属となった。差し引き新河県属は2村増加したことになる。一方、1925年にわずか1戸5人であった西順城官村の時家荘、3戸8人であった神首官村の王神首の2村は、いずれかの時点で消滅したようである。また張挽官村の周張磚は車張磚に、同官村の東十戸は楊家十戸に、西順城官村の西小莊は西関に、同官村の葛家荘は尹家荘に吸収されたようである。さらに曹馬官村の東・西尋葫蘆、蘇田官村の東・西蘇田、城召官村の東・西城召は合併した。こうしたさまざまな出入りはあったが、結果的には中華人民共和国成立以降も、新河県の自然村数は175で、1925年と変りがなかった。

なお新編『新河県志』では、徐家馮召と陳家馮召を馮召南莊に付随させて、北馮召とい

図表-6 1875年-1990年新河县各郷鎮人口増加率



う名称の行政村に、李家窪と雷家崗をまとめて和艾村⁽¹³⁾という名称の行政村に、大・小賈家莊と張家莊をまとめて、大賈家莊という名称の行政村に、さらに柏家莊を西小漳に付随させて、西小漳という名称の行政村に編成し、人口と戸数は行政村ごとに記載している。このため図表-3では、比較の便利のために、1875年、1925年の段階では、2ないし3の自然村に分かれていたデータの一つにまとめているところがある。このことを弁えたうえで、図表-3の1925年から1988年にかけて63年間の戸口の増減率を観察してみると、先の1875年から1925年までの50年間とは完全に異なる傾向を見て取ることができる。

まず第一に、消滅したものと推測される時家莊、白神首の2村を除けば、戸数の減少が観察されるのは、わずかに護駕官村の池家莊（通番65）1村にとどまる。しかもその減少幅は2.9%にすぎない。先の50年間においては、消滅を除外しても、神首官村の王神首（70）の戸数が66.7%の減少で3分の1になったのを筆頭に、二桁以上のパーセンテージで減少した自然村は15に達した。概していえば、後の63年間は先の50年間に比して戸口動態はかなり安定的であったということが出来る。

第二に、人口増加率の比重が、先の50年間における東南部から後の60年余りの間に西

北部に移動したことである。図表-6は、『河北省概況』に添付されている郷鎮（14あり、かつての官村のほぼ2倍の規模）区分の地図上に、（a）1875年から1925年までの50年間の人口増加率と（b）1925年から1990年までの65年間の人口増加率を書き込んだものである。1875年から1925年までの人口増加率を示す（a）では、滏陽河から比較的距離のある東南部の西流郷が99.5%で最高であり、つづいて同じく東南部の蘇田郷が76.7%で第2位にあった。一方人口増加率が低いのは、滏陽河沿いにある西北部の新河鎮が11.7%で最低であり、第2～4位もいずれも西北部で、白神首郷の12.5%、堯頭郷の14.1%、王府郷の18.4%と続いている。これに対して1925年から1990年までの人口増加率を示す（b）では、100%を越す高率は、いずれも滏陽河沿いの西北部に位置する東小漳郷が168.7%でトップ、僅差で168.5%の新河鎮が第2位、134.9%の尋寨郷が第3位となっている。逆に30%以下の低率は、いずれも最も東南に位置する辛章郷の21.0%、西流郷の29.7%である。このなかで最も注目し得る現象は、1875-1925年では人口増加率トップであった西流郷が、1925-1990年では最低から2番目に転落し、逆に1875-1925年では人口増加率最低であった新河鎮が、1925-1990年では人口増加率でほとんどトップに躍り出たことである。この現象は、清末から現在までの新河県で、人口増加の重心が、1875-1925年には滏陽河から比較的距離のある東南部の高台にあったものが、1925-1990年にはまったく反対に滏陽河沿いの西北部の低地に移動したことを雄弁に物語っている。

第三にさらに自然村ごとに戸数の増加を観察すると、より顕著な傾向があることが判明する。図表-7は、図表-3のデータに基づいて、1925年から1988年までの63年間に戸数の増加率が100%超過であった自然村を楕円の○で囲み、戸数が減少した自然村を四角い箱で囲んだものである。すでに触れたように、減少した四角い箱は護駕官村の池家荘1村にだけ付けられている。これに対して、100%超過の増加を示す楕円の○は、前述のように滏陽河沿いの西北部の低地に圧倒的に多いうえに、さらに滏陽河の堤防沿いと国道、郷道などの道路沿いに集中している。道路沿いに戸数激増の自然村が多いというこの傾向は、1925年から1988年までの63年間においては、戸数増加率が比較的緩慢であった東南部の高台地区においても見られる現象である。梨園、九柳など戸数増加率が100%超過の自然村は、いずれも国道あるいは郷道に近いところに位置しているのである。

以上述べた三つの傾向が生み出された背景としては、次の二点を指摘することができるであろう。

第一は滏陽河の治水の問題である。清末から民国期にかけては度重なる洪水で西北部を中心に甚大な災害を与えてきた滏陽河は、1967年に導水の役割を果たす滏陽新河が完成したことで、制御可能な治水河に変身した⁽¹⁴⁾。清末から民国期にかけての新河県では、

度重なる水害で麦などの穀物生産もままならない西北部から、20世紀初頭以降国際商品となった綿花の栽培で活況を呈した東南部へと、戸口の重心が移動したのに対し、1960年代以降は滏陽河の治水が整備されたことで、洪水の憂いがなくなり、肥沃な土地での穀物生産に従事できるようになった西北部にふたたび戸口の重心が戻ってきたのである。このように滏陽河の治水とそれにとまなう農業生産の転換が、1875-1925年の50年間は東南部の戸口増加率を高め、逆に1925-1990年の65年間は西北部の戸口増加率を高める要因になったと考えてはじめて、比較的合理的にこの間の戸口動態を理解できるのである。

第二は県城を中心とする道路網の整備である。清末から民国期にかけては、(1) 東の隣県、冀県をへて徳州で津浦線に接する官道、(2) 西の隣県、寧晋を経て高邑で京漢線に接する官道、(3) 東南の隣県、南宮に至る官道の三つの官道があったが、1949年以降、とくに1960年代から70年代にかけて(2)と(3)は、県城の南側で接続して「青石公路(青島-石家荘間の国道308号)」の一部として、高規格の整備がされた。(1)の方は整備が進んでいないが、新たに北方の辛集と結ぶ「辛新公路(辛集-新河間の県級公路、辛集は町全体が巨大な皮革製品市場として有名)」、南西の隣県、鉅鹿と結ぶ「鉅新公路(鉅鹿-新河間の県級公路)」という2本の県級公路が整備された。さらに1978年以降、県内を廻る「環形公路」が郷級公路として整備された。この「環形公路」は、図表-7の地図でみると、県城から東に向かい、仁里をへて台家荘で南に折れ、つぎは辛章で西に折れて申家荘の辺りで「青石公路(国道308号)」とクロスし、さらに邢秋口の辺りで「鉅新公路」とクロスした後、大周家荘の南で今度は北に折れ、北陳海で滏東排河を越えて滏陽新河の右岸を東北に向かい、官李荘で「青石公路」に合流して東向し、県城の南に戻るものである⁽¹⁵⁾。

ふたたび図表-7に戻って、観察を続けると、63年間の戸数増加率が100%超過の楕円の○で囲まれた自然村は、滏陽新河の堤防沿いの自然村を除いては、ほぼ例外なく「青石公路」「辛新公路」「鉅新公路」あるいは「環形公路」のいずれかに近いところに位置しているのである。整備された公路に近い自然村では、経済活動が活発となり、戸口の増加をもたらしたものと推測される⁽¹⁶⁾。

以上のように、1949年以降における滏陽河の大規模な治水と4本の公路の整備は、1875年から1925年までの50年間に滏陽河から離れた東南部の高台に方向をむけていた戸口増加の流れを、滏陽河沿いの西北部の低地、とくに県城に近い4本の公路に面している村々に逆流させたのである。

お わ り に

河北省の「三等県」であった新河県は、自然村の増減という視点から観察すると、1875年から1988年までの1世紀余りの長きにわたり、一貫して175前後の数で不変の自然村を持続させ、きわめて安定した、変動の少ない地域社会を維持してきたように見える。しかしその不変に見える自然村もいったんその内部に立ち入って戸口動態の実相にまで及ぶ分析を試みれば、1世紀余りの時間はその時々、社会、経済状況の変化を通じて相当大規模な戸口変動をもたらしていたことが確認できる。言うまでもなく本稿で利用できた戸口データは、1875年、1925年そして1988年（一部1985年あるいは1990年）の3時点のものに限られている。そのため、例えば1930年代前半の農村恐慌、1937年以降の日中戦争、1950年代前半の土地革命、50年代後半の大躍進、さらに1966年以降の文化大革命が、新河県の地域社会にどのような影響をあたえ、それがどのような戸口変動をもたらしたのかといった問いに答える術はいまのところない。1949年以降については、あるいはもう少し詳しい時系列データを利用できる日が来ることがあるかもしれないが、それ以前については本稿で利用した以外のデータは存在しないものと思われる。したがって、現在のところ50年間あるいは63年間というロングスパンで把握しうる戸口動態をその間における長期的な社会、経済変動から分析するほかないのである。

最後に新河県における今後の戸口動態の見通しについて述べておく。2006年、新河県内を東南から西北にかけて斜めに横切る「青石高速道路（青島-石家荘、さらに銀川に至る）」に、インターチェンジが設けられた。場所は県城から南西4 kmの菜園である。新河県政府は、このインターチェンジから県城の南側に直結する高規格の道路を建設し、県城南に造成した工業団地への物流の大動脈とする計画をたてている。かつて20世紀前半の鉄道時代には、東の津浦線と西の京漢線のちょうど中間に位置し、いずれの鉄道駅に行くにしても細い悪路をはるばる辿っていかなければならない不便をかこっていた新河県であるが、1990年代からはじまった高速道路時代に入り、西の石家荘とは1時間足らず、東の済南とも2時間ほどで結ばれることになったのである。もしこのようなインフラ整備が功を奏して工業団地への企業誘致が順調に進めば、菜園から県城南にかけての地域への戸口集中という事態もやがてもたらされることになるかもしれない。新河県における今後の戸口動態が、河北省農村部の工業化を占う試金石として注目される所以である。

註

- (1) 傅振倫編『民国新河県志』第2冊21葉表ではそれぞれ11,467戸、61,494人と記されているが、ここでは同書第2冊21葉裏-28葉裏の各自然村別の戸数、男女人口数を総合計した計算結果を採用する。
- (2) 傅振倫編『民国新河県志』第2冊36葉表
- (3) 新河県地方志編纂委員会編『新河県志』方志出版社、2000年7月、131頁。
- (4) 日比野丈夫「河北省における集落と人口の分布」—『織田武雄先生退官記念人文地理学論叢』1971年、177頁。
- (5) 田中秀作「集落密度を基盤とせる人口分布について」—『大阪学芸大学紀要』A人文科学、昭和27年（1952）第1号、118頁。
- (6) 華北の村落規模については、從翰香主編『近代冀魯豫鄉村』中国社会科学出版社、1995年、67-70頁。
- (7) 河北省の村落については、百瀬弘「清末直隸省の村図三種について」—『加藤博士還暦記念東洋史集説』、同「清末直隸省村鎮戸口小考」—『東方学報 東京』第12冊之3、昭和17年（1942）なども参照。
- (8) 傅振倫編『民国新河県志』災異下、第1冊20葉表-22葉裏
- (9) 曲直生『河北棉花之出產及販運』商務印書館、民国20年（1931）、5頁。
- (10) 民国5年は同前、35頁。民国20年は河北省実業庁視察処編『河北省実業統計（民国20年分）』農業類59-60頁。
- (11) 安部勇『天津棉花運銷概況』北支経済資料第39輯、昭和12年（1937）、第17表。
- (12) 河北省棉産改進黨編『（民国23・4年）河北省棉産調査報告』166-167頁。
- (13) 新河県地方志編纂委員会編『新河県志』85頁によれば、隣接する両村は犬猿の仲であったため、官の仲裁で合併して「和藹村」と命名し、後に「和艾村」と略記するようになったという。
- (14) 田恒通主編『新河県水利志』新河県水利志編纂委員会弁公室、1988年12月、30頁、河北省地方志編纂委員会『河北市県概況』1987年序、下冊1450頁。
- (15) 新河県地方志編纂委員会編『新河県志』方志出版社、2000年7月、164-167頁。
- (16) 2006年9月に現地調査した時の印象では、「環形公路」は1978年以降に建設されたにもかかわらず、郷級公路であるためか、場所によって補修の有無による路面状態の良不良が顕著であった。とくに辛章付近の痛み具合は極端で、雨が降れば泥濘化して通行が不可能になるものと思われた。郷級公路の場合、その部分を担当している郷政府の財政状況によって整備状況が左右されるもののようである。

付録 河北省新河県の自然村データ

蒲 豊彦 『民国新河県志』第五、六冊地方考篇三各村分述より作成

通番	官村名	村名	距城	方位	氏族	地質	物産	市集	廟会	寺廟	学校	その他
1	東順城	東閭、北閭			韓趙王李（大族）、賈張田劉盧石鄭杜程	肥沃		8月13日（菓品）、光緒志1、16日、（貿易以今城内	興国寺6月6日、藥王廟2月15日（貿易以木料席）	大王廟2、土地廟、虫王廟、觀音、十方院、藥王廟、三官廟	小学（興国寺）	
2	東順城	魏家莊	3里	東北	趙韓（大族）、焦雷（次之、清末に東鋪より）、李（最少）	肥沃				閔帝廟、玄武廟、韓家廟（相伝）、（名称なし1）		
3	東順城	宋亮莊	5里	正東	宋（原有数戸）、邢（30戸、百数十年前、邢家莊より）	肥沃	穀子、高粱、棉花			閔帝廟、真武廟、土地廟		
4	東順城	前保居莊	5里	正東稍南	蘇李趙（最多）、郭郝孫（次之）、ともに山西洪洞県より	沙鹹2頃、余沃田			3月間大王廟3日	大王廟、土地廟、李祠、真武廟、三閔廟、宗祠、觀音堂		
5	東順城	後保居莊	5里	正東偏南	石（大族）、楊	沃田				土地廟、菩薩廟、玉皇廟、真武廟、閔帝廟、羅漢廟（址地）		80年前富庶、街道漸変村落中衰
6	東順城	東安家莊（安家莊）	3里	正東偏南	安（40余戸、永樂3年洪洞県より）、杜（20余戸、永樂間洪洞県より冀県北賈村へ、200年前ここへ）	沙鹹頃余、沃田9頃	五穀、棉花、甘藷、花生			閔帝廟、真武廟、宗祠、土地廟		
7	六戸	沙圪塔	5里	正東	（記載なし）	肥沃				真武廟、土地廟、三官廟、玉皇廟、菩薩廟		
8	六戸	六戸	6里	正東稍北	孟宋李張王高（6大族）	附近鹹、東南沙薄		4、9日（棉花糧食）		王靈官廟、閔帝廟、土地廟、五道廟、二郎廟、南海廟、三官廟、菩薩廟		
9	六戸	白穴口	8里	正東	張胡賈李（4大姓）	東多沙、西北南肥沃	穀、豆、棉花、花生			真武廟、閔帝廟2、天仙廟、廟、菩薩廟、九聖宮		
10	張挽	孫村	5里	東北	武吳孫（3大族、136戸、武は永樂年間に洪洞県より、吳孫は土着）	肥沃				土地廟、觀音堂4、真武廟、閔帝廟2、三官廟、奶奶廟、（名称なし2）	学校（校舎宏大為他村冠）	
11	張挽	楊家十戸	12里	東北	楊（大族）	沙鹹				菩薩廟2、韋陀廟、土地廟、閔帝廟、真武廟、	学校	
12	張挽	東十戸			王姓一族					菩薩廟、閔帝廟		
13	張挽	挽莊	10里	東北	趙鄭（2大族）	沃田多、鹹地少	棉花、穀子			廟、（名称なし10）		
14	張挽	邵宋張磚	8里	東北	（記載なし）	北南西沙薄、東肥沃	穀子、高粱、棉花、山藥（甘藷の俗称）			菩薩廟、真武廟、南海、（名称なし10）	初級小学	
15	張挽	郝苗張磚	7里	東北	（記載なし）	沙沃參半	麦穀、山藥、花生		南海大寺2月19日	閔帝廟2、菩薩廟、南海大寺	初級小学（菩薩廟）	金丹道天主教盛行
16	張挽	周張磚	8里	東北	（記載なし）					菩薩廟		
17	張挽	車張磚	10里	正北稍東	車武（2大姓、永樂2年に洪洞県より）	北沃田、東沙、西鹹	穀子、高粱、麦子、山藥			土地廟、菩薩廟、閔帝廟	初級小学	
18	張挽	三望騰莊	10里	正北	（記載なし）	西北鹹、東南膏腴	穀黍、菽麦、山藥、棉花			財神廟、閔帝廟、侯氏祠堂、人祖廟、菩薩廟	初級小学（人祖廟）	

森 時 彦

19	仁讓里	仁讓里	15里	正東 稍南	秦許韓	多沙	穀子、 棉花、 菓品	5、10 日(棉 糧、牲 口)	葉王廟4 月28日	学校廟、(名称な し15)		道光28年、無 訴訟により改 名
20	仁讓里	徐馮召	20里	正東	徐姓一族	多沙				報恩寺、玉皇廟、 土地廟、菩薩廟、 牛王廟、閼帝廟、 三官廟		
21	仁讓里	馮召南 莊	20里	正東	張(大族)	多沙			10月1日	南海廟、土地廟		
22	仁讓里	陳家馮 召	20里	正東	陳(大族)	多沙	穀子、 棉花			報恩寺、(名称な し2)	学校 (報恩 寺)	
23	仁讓里	袁家莊	18里	正東	袁(大族)	多沙	菓品			閼帝廟、南海廟、 真武廟		
24	仁讓里	台家莊	18里	正東	徐姓一族	沙鹹多、 沙田少				(名称なし2)		
25	仁讓里	宋家寨	25里	正東	劉孫李(3大姓)	多沙				菩薩廟2、三義廟、 夏武廟、土地廟		
26	梁家莊	前梁家 莊	18里	東南	(記載なし)	肥沃		4、9日 (糧柴)		真武廟、玉皇、觀 音2、天地、閼帝、 土地		
27	梁家莊	中梁家 莊	18里	東南	常趙(土着)、呂郝徐(光緒 間遷来)、焦(109戸、永樂 年間に山西より)	東南北 沃壤、 西窪沙	(粉房 十余戸)		大悲廟4 月22日	仏殿、大悲廟、韋 陀廟、禪門、土地 廟、真武廟、南海	学校 (仏殿)	
28	梁家莊	後梁家 莊	18里	東南	焦(120余戸、洪武間に山西 高平県より、中梁家莊、菜 園村の焦氏と同宗)、楊(30 余戸、洪武間に洪洞県より)、 程(30余戸、冀県より)、徐 (徐十戸より)、黄(姚村よ り)、成(馬莊より)、張王 李陳姬賈申				天仙廟 2月10日 ~13日・ 4月18日	菩薩、天仙、土地、 閼帝2、三官、菩 薩、仏爺廟、如来 仏廟	学校 (天仙)	
29	梁家莊	東梁家 莊	18里	東南	張(6戸、土着)、劉楊(乾 隆間に前梁莊より)、韓吳許 羣(道光咸豊間に遷来、韓 は河溝村、呉は呉家莊、許 は劉家莊、羣は内漳村より)、 賈(光緒間に賈家莊より)、 焦(嘉靖間に山東より)	西沃田、 余は沙 窪	棉花、 穀子、 高粱、 緑豆			土地廟、(名称な し2)		
30	梁家莊	河溝	18里	東南	馮(大族、78戸)、楊韓張新 賈					龍神廟、閼帝廟、 三官廟、玉皇廟2、 南海、土地廟、白 玉廟、真武廟		
31	亭則頭	亭則頭	18里	東南	(記載なし)					龍王廟、閼帝廟、 三官廟、奶奶廟、 菩薩廟、真武廟、 葉王大悲菩薩廟	学校	
32	亭則頭	西辺仙 莊	7里	東南	尤王趙(3大族)	東南沙 薄、北 西稍肥 美		2、7日 (糧)	仏爺廟1 月12日	府君廟、閼帝廟2、 土地廟2、菩薩、 三官、仏爺廟、真 武廟、南海廟、龍 神廟、周公廟	小学 (仏爺 廟東 院)	
33	亭則頭	雷家崗	12里	東南	雷(一大姓)	多沙				菩薩廟、真武廟、 土地廟、(名称な し1)		
34	亭則頭	李家窪	13里	東南	雷李(2大族)	多沙				廟2、三教堂、土 地廟	学校 (三教 堂)	
35	亭則頭	東辺仙 莊	15里	東南	陳常薛(3大族)	多沙	穀、棉、 豆、花 生		玉皇閣1 月9日	閼帝廟、二郎、真 武、菩薩、地藏、 三教、土地、三官 廟、南海、龍神葉 王、路神、奶奶廟	学校 (三官 廟)	

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

36	亭則頭	董村	20里	東南	脱陳張翟郭穆（脱は元朝の後裔、その他は明清難の後に山西より）	北多沙、西南多鹹	棉花、穀子				廟2、脱氏祠、陳氏祠、翟氏祠、(名称なし6)	学校	
37	亭則頭	九門	23里	東南	張楊席孟韓	付近沙鹹	穀、棉、高粱、麦子				奶奶廟、三官廟、仏爺、龍神、関帝廟2、真武廟、土地廟、菩薩	学校	
38	辛章	辛章	30里	東南	張李馬許宋楊白徐（大族、多くは明代に洪洞県より、隣村からも）			1、6日（牲口）	3月3日・6月6日・10月1日	泰山聖母行祠、土地2、葉王、菩薩5、関帝4、玉皇、虫王、二郎、観音、龍王、三官、永慶寺、(名称なし1)	高初両級学校		
39	辛章	西高莊	32里	東南	史（新河民史姓が大戸、山西より）、劉宋畢趙王崔（土着）、李黄門袁（永楽間に山西より、自称州民徭役減於新民）	南西沃田、北沙鹹窪			関帝廟9月9日・6月24日・5月13日、真武廟3月3日、龍王6月13日、奶奶廟4月18日、菩薩廟4月3日	土地廟、鎮武廟、菩薩廟2、龍王廟、奶奶廟、関帝廟	学校	奶奶廟で雨乞い、関帝廟地、公立義学	
40	辛章	東高莊			新河民賈（60余戸、永楽間に洪洞県より）、郭宋劉（11戸、土着）、自称冀県民王（40余戸）董（17戸）姚（15戸）李（4戸）楊（2戸）、徭役が新河民より少ない	鹹窪			仏爺廟4月8日、鎮武廟3月3日、関帝廟6月24日	三官、龍王、土地2、仏爺廟、真武廟、南海廟、廟	学校		
41	辛章	黄家莊	22里	東南	台李（大族）、韓蘇鄭（次之）皆富庶、共400余戸、宋張蘇王（30余戸）、新河冀県人民が雑居、村中之事は多く冀県人が主持		棉、経商者甚多		関帝廟6月24日	関帝廟、観音堂、劉公祠、奶奶廟	学校（観音堂）	観音廟に新河の糧地あり、冀民が冀民学款に充てる	
42	千家莊	東千家莊	33里	正東偏南	馬（100余家）谷（1家）（いずれも永楽間に山西より）、王（90余家）周（30余家）鄭（20余家）趙孫張夏宋（いずれも冀県人民で新籍に入ったもの）	東西鹹、南河溝		4、9日（米糧瓜果柴草）	三聖廟2月9日	関帝2、菩薩廟2、三官、周氏祠、馬氏祠、龍王廟、龍神老張廟、古寺大廟、三聖廟、(名称なし4)			
43	千家莊	西千家莊	30里	正東偏南	東牌は張（最多、永楽2年に洪洞県より）、前牌は王楊（大族）、後牌は張（大族）	沙4割、鹹3割、沃2割	棉花、穀子			関帝廟2、普濟庵、玉皇、南海廟、三大士、虫王廟、真武廟、三聖廟		営商者3、4割、公地は義学地と普濟庵地	
44	千家莊	董家莊	32里	正東偏南	安（40余戸、永楽2年に山西より）、張（60余戸）、劉趙姬（各2、30戸）、侯邵邢（各10余戸）、韓崔王耿（各2、3戸）	西北鹹沙、東南平坦	穀子、高粱、棉花、豆		関帝廟1月19日	東天仙廟、虫王、玉皇、菩薩3、土地廟、三官、関帝2、真武、三教堂、西天仙、(名称なし6)			
45	千家莊	王家莊	32里	正東偏南	郝（新民、40余戸）、宋劉李常周夏（冀民、合計100余戸）、冀民富庶、時有欺凌新民、霸佔田地	北東肥沃、南鹹沙			葉王廟1月18日・4月28日	土地、関帝、菩薩2、葉王廟、三官廟		冀民新民の糧地区別	
46	西順城	西関		東連西城門	賈信張米（4大族、賈是北京より、張信は洪洞県より）、呉支谷（少）			光緒志6、21日、今は城内	1月9日、玉皇廟9月26日	玄武廟、玉皇廟、龍王廟、賈氏祠（?）、(名称なし1)	校		
47	西順城	西小莊	1里	正西	張（17戸、土着）、趙（3戸、150年前に南趙家莊より）					龍光旧址、金神廟、蚩蚺廟旧址		蚩蚺廟地はもと刑場、村人に死体を守らせる	

森 時 彦

48	西順城	馬園	3里	西南	劉 (20余戸)、徐 (10戸、冀県より)、傅 (7戸、平頭樓より)、李 (9戸)	東北沃田2頃、南西沙8頃	穀子、高粱、沙地に杏、棗、梨、楊			菩薩廟、三官廟、関帝廟、土地廟		
49	西順城	尹家莊	4里	西偏北	尹 (14戸、冀県より、因常被火災)、高 (4戸)、趙 (魏家莊より)、徐 (3戸、徐馮召村より)	西南沙地、東鹹地、北西沃田	高粱、穀子、豆類			全神廟		
50	西順城	趙家莊	4里	西北	(記載なし)	東北稍肥美、西南沙鹹	穀黍、山藥、棉花			(名称なし2)		
51	西順城	葛家莊	4里	西北	(記載なし)	多磽瘠	地丁、茅草、柳条			菩薩廟、(名称なし4)		
52	西順城	邢家莊	4里	正北	(記載なし)	東南磽薄、西北肥沃				関帝廟		
53	西順城	西小屯	7里	正西偏北	宋 (60余戸、永楽2年に洪洞県より李家莊へ、さらにここへ)、李 (10余戸、洪洞県より)、陳 (2戸、土着)、鞠 (2戸、土着)、劉 (3戸)	東北南沙、西沃	穀子、高粱			菩薩廟、天主堂、関帝2、土地廟	学校	奉天主教6戸
54	西順城	時家莊	3里		(現僅有時金箱一戸)	沙多				菩薩廟		碾石、光緒以前に水旱で居民は他所へ
55	西順城	(北)劉家莊	4里	西北	(記載なし)	南多沙、東西北沃壤	五穀、菽菜、山藥、棉花			三官廟、全神廟、関帝廟		
56	西順城	王家莊	6里	西北	(記載なし)	北肥沃、西城沙、南沙薄、東多沙	黍稷、穀黍、蔬菜			関帝廟、菩薩2、靈官、三官廟、王素貞塔	初級小学	
57	西順城	里八莊	8里	西北	(記載なし)	北地性剛、東西南多沙	五穀、山藥			三官廟、菩薩廟		
58	護駕莊	大賈家莊	3里	正西	賈 (30余戸、北京より)、呉 (4戸、呉秋口より)、董 (4戸)	西南沙地、北東沃田	穀子、高粱		関帝廟9月26日～30日(皮商洋貨木料各行畢集、近年零落、秧歌小戯、与戯班訂文書)、婦女念仏会9月26日	関帝廟2、菩薩廟、財神廟、賈氏祠		歌舞台
59	護駕莊	小賈家莊	3里	西北偏南	賈 (7戸、大賈家莊より)	西南沙地、東北沃田	穀子、高粱			菩薩廟		
60	護駕莊	賈家園	3里	西偏南	賈 (8戸、大賈家莊より)	沙地	穀子、高粱、花生、樹木			土地廟、賈家祠		
61	護駕莊	張家莊	4里	正西	張 (3戸、南張化莊より)、李 (2戸)	沙地	紅棗、穀子			関帝廟		
62	護駕莊	西鄭家莊	6里	正西偏南	常 (50戸、冀県より)、暴 (1戸、暴賈家莊より)、李 (7戸、南関より)、鄭 (8戸)、李 (5戸)、賈 (6戸)。	東沙地、西南良田	穀子、高粱、花生、棉花			孔子廟、関帝廟、真武廟、菩薩廟、三官廟		

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

63	護駕莊	杜家莊	5里	西北	(記載なし)	南西北荒沙、北東肥沃	穀菽、黍稷、山藥、棉花、花生			(名称なし2)		
64	護駕莊	護家莊	8里	西北	耿(大族、永樂2年に洪洞県より)	西北膏腴(麦)、東北硃瘠(穀黍)			大王廟3月3日	関帝廟、耿祠堂、玉皇廟、三官廟、土地廟、大王廟	初級小学	喪父母は家産を尽くす、民6年の大水の後止む
65	護駕莊	池家莊	5里	西北	(記載なし)	瘠沙	禾麻、菽麦、蔬菜			菩薩廟、関帝廟		
66	護駕莊	北鄭家莊	5里	正北	(記載なし)	西北鹹、東南沃田	穀黍、高粱、山藥、棉花		関帝廟5月13日	龍王廟、三官廟、鄭氏祠堂、関帝廟、真武廟、菩薩、土地廟	初級小学	
67	護駕莊	大田莊	12里	正北稍偏西	翟張(2大族、永樂2年に山西より)	東北沃田、西南沙鹹	穀黍、菽麦	光緒開設、民国初以集票交張磚村而集市遂廢		関帝廟、龍王廟、真武廟、菩薩廟、奶奶廟	初級小学	
68	護駕莊	侯家莊	6里	正北稍西	(記載なし)	西南肥沃、東北沙鹹				菩薩廟、真武廟		
69	神首	夏神首	8里	正西	王(8割、明德元に山東より)、薛張(数戸)	東沙地、西南北沃田	穀子、高粱、花生			藥王廟、土地廟、菩薩廟		質朴勤勞
70	神首	王神首	8里	西偏南	民国6年大水後多遷居他郷、侯(1戸)のみ	肥美	穀子、高粱			韋陀廟、土地廟		
71	神首	傅神首	9里	西偏南	傅(80余戸、洪洞県より)、呂張(各2、3戸)	西北鹹、東沙、西南沃田	穀子、高粱、花生			玉皇廟、土地廟、三官廟、菩薩廟、(名称なし1)	初級小学	
72	神首	白神首	10里	正西	白(永樂2年に洪洞県より)、傅(江西より)、張(張神首より)	東北多鹹、南西北沃田	穀子、高粱、棉花	光緒時2、7、5、10日、今は3、8日大集、5、10日小集(米牲)	龍母廟2月2～6日	土地廟、玉皇廟、傅氏祠、真武廟、五道廟、觀音、劉秀廟、張家祠、龍母	学校(傅氏祠附設)	義倉故址
73	神首	張神首	12里	正西	張周(2大族、永樂間に洪洞県より)	東西沃田、南北間有鹹地	棉花、穀子、高粱			文昌廟、玉皇廟、関帝廟、真武廟	初級小学(玉皇廟)	
74	神首	西小舖	10里	西	李(6戸)、王(4戸)、呉(2戸、呉秋口村より)、賈(1戸、賈家村より)	南鹹、北西東沃田	穀子、高粱、花生			真武廟		
75	神首	官道李家莊	12里	正西	李(60余戸、洪洞県より)、程(4戸、埝城より)、許(4戸、团裏村より)	東南鹹地、北沃田	棉花、穀子、高粱		3月3日	菩薩廟、二郎廟、土地廟、関帝廟、三官廟		
76	陳閭	暴賈家莊	12里	西南	暴(最多)、韓(4戸、土着)、賈(7戸、賈家莊より)	北鹹地、東南西沃田	穀子、高粱			奶奶廟、関帝廟、菩薩廟		
77	陳閭	閻仙莊	15里	正西偏南	梅(最多、永樂2、3年に洪洞県より)、趙孟董蓋(次之)、王(3戸)	鹹地10余頃、余為沃田	穀子、高粱	今廢		菩薩廟2、関帝廟2、土地廟、東嶽廟、真武、三官廟	学校(真武)	質朴耐農
78	陳閭	大小賈家	15里	正西偏南	賈(90余戸、明初到北京より)、曹(1戸、寧晋県より)	西鹹10余頃、余沃田	穀子、高粱			玄武廟、三官廟、土地廟、真武、菩薩廟	学校	

森 時 彦

79	陳閭	蓋家	18里	西南	鄭（大族）	東、南稍肥美、余薄鹹				閔帝廟、全神廟		
80	陳閭	大塔則口	18里		（記載なし）	不甚肥沃				真武廟、南海閣2、三官廟、觀音寺、閔帝廟、土地廟	初級小学	
81	陳閭	小塔則口	18里	西南	（記載なし）	肥磽不一				奶奶廟、土地廟、閔帝廟		
82	陳閭	北陳海	20里	西南	周趙（大族）	2里外多鹹、余稍肥沃	麦	旧曆12月23、25日	奶奶廟旧曆10月10日（木料、掃帚（簾））	玉皇廟、奶奶廟、后稷廟、孔廟、菩薩	現移中陳海村	義倉
83	陳閭	中陳海	20里	西南	（記載なし）	鹹窪	麦			土地廟、菩薩廟	三陳海公立初級小学	
84	陳閭	南陳海	20里	西南	（記載なし）	肥沃少	麦		葉王廟旧曆4月28日、閔帝廟5月13日	土地2、閔帝、真武廟、三官、仏爺廟、葉王廟		旧有東西二陳海村、西陳海人南遷、今之南陳海村
85	陳閭	大周家莊	25里	西南	王（最多、洪洞県より）	北西薄鹹、余沃田				文昌廟、南海廟、奶奶廟、龍王廟、仙王廟	初級小学	
86	陳閭	小周家莊	25里	西南	張（最多、洪洞県より）					全神廟		
87	荆楊	李家寨	13里	正西	張（40余戸、永楽間に洪洞県より）、耿（1戸）	西北鹹、東南沃地	棉花、穀子、高粱			三官廟、閔帝廟、真武廟、金神廟、菩薩廟		
88	荆楊	傅興莊	12里	正西	傅（最多、平頭樓村より）、劉葛張（各3、4戸）	北鹹、東沙、南西良田	穀子、高粱、棉花			菩薩廟、金神廟、（名称なし1）		
89	荆楊	芝芳頭	13里	正西	劉（20余戸、明代に洪洞県より）、唐（20余戸）	西北鹹、東南肥美	棉花、穀子、高粱、麦子			閔帝廟、三官廟、土地廟	初級小校	
90	荆楊	来遠莊	12里	正西偏北	王（最多、9割、永楽間に洪洞県より）	西北鹹、東南沃田	棉花、穀子、高粱		碑臺前の廟3月6日	真武廟、玉皇廟、土地廟、（名称なし1）		碑臺
91	荆楊	平頭樓	15里	正西	傅（50余戸、山東より）、劉（40余戸、明初に洪洞県より）、呉（10余戸、呉秋口より）、韓（10余戸）、殷趙李閭（各4、5戸）、蘇王（各1戸）	東北鹹、西北沃田	穀子、高粱、棉花			真武廟、十代名医廟、閔帝廟	学校	
92	荆楊	東葫蘆湾	14里	西北	（記載なし）	南多沙、西北鹹、東肥沃	五穀、（麻）菽			玉皇廟、閔帝廟、南海廟2、三官廟		王齊多在理門、勸戒煙酒二十余年
93	荆楊	中葫蘆湾	14里	西北	（記載なし）	西肥沃、東南鹹、北（滄）陽河付近肥沃	五穀、蔬菜		龍母廟10月13日	九蓮廟、龍神廟、土地廟、龍母廟	初級小学校	
94	荆楊	西葫蘆湾	14里	西北	（記載なし）	北鹹、南沙、西肥美	穀黍、紅白粱			土地廟、葉王廟、三官廟、閔帝廟		金丹道各地集會
95	荆楊	西楊家莊	20里	西	楊（最多、永楽2年に洪洞県より）	肥沃、間有薄鹹者				三官廟、土地廟、奶奶廟、南海廟	初級小学	
96	荆楊	埝城	20里	西	王李（最多、永楽間に洪洞県より）	肥沃薄鹹各半				□教寺、玉皇廟、真武廟、菩薩廟、閔帝廟	初級小学	

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

97	荆楊	荆家莊	20里	西	孫張（2大族）	地低積 澇		1、6日 大集	三皇廟古 曆5月26 日	真武廟、三官廟、 南海、閼帝廟、三 皇、土地廟	初級 小学 2	
98	井口	堯頭	8里	西南	（記載なし）	東北多 沙、余 沃田			閼帝廟5 月5日	三官廟、閼帝廟、 瘟神廟、祠堂	初級 小学	
99	井口	沙井	8里	西南 偏東	李崔（最多、永楽間に洪洞 県より）、張王劉魏（次之）	鹹地5 頃、沙 地3頃、 沃田13 頃	五穀、 花生、 山薬、 菜類		觀音廟2 月9日	觀音廟、（名称な し5）		油房、（饅） 房、梅 花嶺婦女念 仏、雜技慶 豊会、奉仏20 家、天主教1、 在理者男10 余人、女6、 7人
100	井口	尼家莊	8里	西南	（記載なし）	東荒沙、 西南北 沃壤	穀子、 高粱、 花生			土地廟、仏爺廟、 菩薩廟		
101	井口	堯李莊	10里	西南	尼（1戸、尼家莊より）、李（18、 9家、冀県倉頭廟より）	四面肥 美				閼帝廟、真武廟、 土地廟、菩薩廟	学校	明、倉頭廟の 李が沙井村の 主人から土地 をもらう。堯 李莊と改名。
102	井口	劉湫口	11里	西南	劉（80余戸、永楽年間に河 南より）、王李楊（独戸）	西南沙 地、余 属沃田	穀梁、 花生、 麦、豆		大王廟3 月3日、 土地神2 月2日	大王廟、土地廟、 劉家祠、（名称な し4）		近來出外經 商、女織布自 給
103	井口	呉湫口	11里	西南	（記載なし）		五穀、 雜糧			奶奶廟、南海廟、 土地廟、閼帝廟		
104	井口	聶湫口	11里	西南	（記載なし）	西北稍 鹹沙	五穀、 雜糧		閼帝廟6 月24日	閼帝廟、土地廟、 聶祠堂、玉皇廟	学校	
105	井口	菜園	11里	西南	（記載なし）	東南多 沙、西 薄沙、 北肥沃	穀子、 高粱、 花生、 豆類、 山薬	民国6 年成立 4、9日 集（糧）	閼帝廟5 月13日	玉皇廟、南海、九 聖廟、奶奶廟、閼 帝廟、大王廟		
106	井口	邢湫口	16里	西南	（記載なし）	東多沙、 西鹹、 北南肥 沃	穀子、 高粱、 花生		奶奶廟1 月12日、 菩薩廟2 月19日	奶奶廟、真武廟、 孔廟、菩薩廟、三 官廟、土地廟	学校	
107	井口	耿湫口	16里	西南	（記載なし）	東南多 沙、西 北沃壤				玉皇廟、菩薩廟		
108	井口	信湫口	17里	西南	（記載なし）	四面多 沙				玉皇廟、奶奶廟、 閼帝廟、菩薩廟、 三官廟、土地廟		
109	井口	鄭湫口	17里	西南	（記載なし）	西南肥 沃、東 北沙田	穀豆、 高粱			九聖堂、三大士廟		
110	曹馬	曹莊	32里	西南	曹、仲			清末換 花集市、 建築大王 廟9月17 日、以 布易棉、 民6大水以後 蕭条	光緒26 年、 王氏祠2、 三官廟、仲氏祠2、 大王廟、菩薩廟、 郭氏祠	閼帝廟、真武廟、 土地廟、王氏祠2、 三官廟、仲氏祠2、 大王廟、菩薩廟、 郭氏祠	小学 （光緒 33学 堂）	真武廟の北か ら、水患で今 の位置へ
111	曹馬	西李家 莊		西南	宋傅（大族）	四面塩 鹹、甚 肥沃	麦、紅 荊			奶奶廟、土地廟、 真武廟、崇寧寺、 二郎廟、三官廟、 南海、全神廟、三 義廟、閼帝廟2	初級 小学	

森 時 彦

112	曹馬	仙莊	35里	西南	(記載なし)	近村多 鹹、半 里以外 沃田				土地廟、南海、閔 帝廟	初級 小学	堤決壊で遷移
113	曹馬	西馬莊	20里	西南	李王(大族、洪洞県より)	東北薄 鹹				土地廟、菩薩、閔 帝廟、真武廟、三 官廟	初級 小学	
114	曹馬	東尋葫 蘆	24里	西南	米(最多、永楽間に洪洞県 より)	東西両 村間塩 鹹、余 沃田	穀麦、 棉花			中興大仏寺、米氏 祠堂、閔帝廟	初小 校	
115	曹馬	西尋湖 路			時(大族、時家莊より)、林 (大族、200年前南宮より)					三教廟、土地廟、 (名称なし1)		
116	曹馬	殷家莊	18里	西南	(記載なし)	皆沃田	穀子、 棉花			観音庵、土地廟、 (名称なし2)		
117	曹馬	牛家莊	25里	西南	(記載なし)	西鹹、 東南北 沃田	穀子、 棉花、 高粱					
118	曹馬	(南) 王家莊	25里	西南	(記載なし)	肥沃	穀子、 棉花			三官廟		
119	曹馬	楊莊	25里	西南	(記載なし)	肥沃、 東南一 帯薄鹹	棉花		大王廟2 月10日	大王廟、閔帝廟、 南海廟、奶奶廟、 土地廟、真武廟、 興教寺	義学、 両級 小学 (西興 寺)	
120	曹馬	桃園	30里		(記載なし)	西南北 薄鹹、 東沃田			大王廟3 月3日	大王廟、金神廟	初級 小学	
121	曹馬	西小漳	25里	西南	周(大族、堯頭より)、李(大 族、洪洞県より)、董(大族、 洪洞県より)	西南薄 鹹、多 林木			菩薩廟2 月19日	玉皇廟、閔帝廟2、 三官廟、真武廟、 大仏堂、菩薩廟、 府君、大王廟、奶 奶廟	初級 小学	
122	曹馬	柏家莊	25里	西南	(記載なし)	肥沃	棉、麦			閔帝廟		博野県より遷 移
123	王府	王府	30里	西南	賈劉(大族、洪武年間遷来)		麦子、 高粱			龍王廟、真武廟、 土地廟、三官廟、 奶奶廟、南海、慈 光寺、閔帝廟、菩 薩廟、人祖廟	初級 小学、 義学	
124	南順城	南関			張王(八里莊より)郝(張 碑より)郭李賈		穀、棉、 花生	11日、 26日、 自城集 興始廢	天仙廟1 月16日、 求子靈異、 交易以木 料	土地廟、蟲王廟、 大悲観、天仙廟、 風雲露両壇、先農 壇		
125	南順城	李家莊	3里	正南	李(大族、43戸)	西多沙、 余沃田				真武廟、土地廟		
126	南順城	朱家莊	3里	正南	朱(一大族、39戸)	西多沙 余沃				観音堂、真武廟、 土地廟		
127	南順城	齊家莊	3里	正南	賈齊趙(3大族)、楊郭呉陳(較 少)、共40余戸	沙頃余、 沃田5 頃余				閔帝廟、三官廟、 観音堂2、土地廟、		
128	南順城	南宋家 莊	6里	東南	趙(南趙家莊より)宋の2 族	多沙	穀子、 高粱、 花生			全神廟、閔帝廟	義学	
129	南順城	五里鋪	5里	東南	王申陳(最多)、李杜趙(西 辺仙莊より、50余年)馮(30 年前正定府より)(次之)	南沙鹹 3頃沃 田約2 頃			大悲観3 月13日	大悲観、土地廟、 観音堂、龍母廟、 真武廟		村東北三教堂 占地、康熙 59年改為大 悲観
130	南順城	南趙家 莊	5里	正南 稍東	趙(最多、100年前、魏家莊 より、30戸)、蘇邱(2戸) 信(1戸)(次之)、孫(100 年前、北鄭家莊より、7戸)、 共80余戸	沙頃5 余畝、 沃田3 余頃	五穀、 花生、 山藥			三官廟、観音堂2、 閔帝廟	義学	

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

131	南順城	東張化莊	5里	正南偏西	陳張（最多、永楽年間に洪洞県より）、康齊宋（較少）	沙 4、50畝、沃田6頃余			天齊廟3月28日	天齊廟、三官廟、閼帝廟、玉皇廟		
132	南順城	北張化莊	5里	正南偏西	田李（永楽2年に洪洞県より）、邱（100年前、南杜興より）、朱韓尹程榮、共82戸	鹹6頃余、沃田13頃				土地廟、觀音堂、聖母廟、閼帝廟		古樹に大仙、民14年、軍隊から村を守る
133	南順城	南張化莊	6里	正南偏西	趙白（最多）、李張賈暴（次之）、共65戸	鹹2頃、沙6頃、沃田5頃余	菓品、穀、豆、高粱、花生			聖母廟、全神廟、閼帝廟、觀音堂、廟		
134	南順城	姬家園	75里	西南	姬（姬姓增多、始有今称）	南肥美、余沙地	穀麦、高粱、黍稷、玉蜀黍、豆类、棗	民15年、立一六集、交易米糧	菩薩廟2月19日・6月24日	土地廟、閼帝廟、菩薩廟		人民朴实、もと張家園村、永楽2年に洪洞県より
135	申家莊	東十里鋪	10里	東南	董（25戸）李（15戸）劉（7戸）（3姓は東閼より、已60年）、宋（2戸、六杜村より、已100年）、丁（6戸）、孟（3戸、六杜村より、已100年）、共60戸	沙7頃、余係沃田				觀音堂、龍母廟、閼帝廟		
136	申家莊	西十里鋪	10里	東南	蘇王（最多）、閼苗（永楽年間に洪洞県より）、共60戸	南西北沙田6頃、余沃田12余頃				三官廟、觀音堂、真武廟、土地廟		
137	申家莊	安莊	8里	西北から	王郭（永楽2年に洪洞県より）	東南薄沙				奶奶廟、龍神廟、三官廟、菩薩廟、閼帝廟、土地廟	初級小学（白楊林と合立）	
138	申家莊	楊家莊	6里	正南	袁李韓（3大姓、明に洪洞県より）、張賈馮高徐楊、共50余戸	沃田3割、余沙鹹				土地廟、龍王廟、菩薩廟、三官廟		
139	申家莊	苗家莊	6里	正南	張苗范（3大姓）、趙葛岳杜（各1家）、共50余戸	沙沃各半				閼帝廟、菩薩廟		
140	申家莊	白楊林			南李（十里鋪より）北李（永楽2年に洪洞県より）（2大族）	四面薄沙				大王廟、三官廟、馬王廟、龍母廟、仏爺廟、菩薩廟、閼帝廟	安莊と合立	
141	申家莊	申家莊	15里	西北から	申（洪洞県より）焦（明に大徙省民で山西より）史王（陳海より）陳（洪洞県より）（5大族）	三面薄沙、南沃田				玉皇廟、真武廟、奶奶廟、土地廟、閼帝廟、三義廟、三官廟、大悲觀、南海廟、龍神廟	初級学校男女各1	
142	団裡	東団	10里	北から	趙（永楽2年、山西より）、	多沙、森林		夏日有菓市	三皇廟清明重陽	奶奶廟、大王廟、閼帝廟2、玄武廟、三皇廟、菩薩廟、二郎廟、仏祖廟	学校	更鋪
143	団裡	西団	10里	北から	（記載なし）	西沃田、余沙田			九柳觀清明重陽	孔聖殿、九柳觀、三皇殿、閼帝廟、菩薩廟3、真武廟、土地廟2、仏家廟、清淨觀	学校与東団合立	清淨觀靈異
144	団裡	北杜興	13里	南偏西	（記載なし）	沙	穀子、果木		人祖廟2月10日	三官廟、三教堂、玉皇廟、南海廟、人祖、土地廟	学校（三教堂）	
145	団裡	（南）安家莊	13里	正南偏西	（記載なし）	東南北多沙、西肥沃	穀子、高粱			土地廟、（名称なし1）		

森 時 彦

146	牙家寨	牙家寨	18里	東南偏北	崔傅姬石（永樂2年、山西より）、陳牛黃（土着）、王（乾隆6年、冀州尋寨より）、郭（乾隆間に）、韓（清に楊家莊より）	北西沙多、南東肥沃	穀梁、豆、棉		崇勝寺1月8日・3月15日・4月1日・6月6日・12月8日、藥王廟2月15日、菩薩廟2月19日	土地廟、藥王廟、菩薩廟2、玉皇廟、龍王廟、真武廟、崇勝寺、天主宮？、（名称なし1）	学校？	牛姓11家奉天主教
147	牙家寨	九柳樹	26里	正東偏南	劉（最多、土着）、許（次之、土着）、張王李（冀県人民、希図少納差役、光緒33年判決）	北東肥沃、南西鹹沙	穀子、高粱、棉花		藥王廟1月18日	仏爺廟、関帝廟、土地廟、真武廟、菩薩廟、龍王廟、觀音廟	学校	
148	牙家寨	南馮召	20里	正東	陳（大族）	多沙				廟		
149	杜董	董夏	25里	西南	何郎楊劉李宋董郭袁杜程張聶邢高邱賈（永樂間に洪洞県より）	北鹹、東南沙、正南東西沃壤			大王廟3月3日・9月17日	石仏寺、福君廟、土地廟、奶奶廟、三官廟、関帝廟、觀音廟、天主堂、大王廟	初級小学校	天主教、好話教占十二、仏為各家所供奉
150	杜董	周家密	24里	西南	周劉（2大族、永樂間に洪洞県より）	付近鹹地數十畝、余沃田	穀子、花生、棉花		菩薩廟2月19～21日	龍王廟、土地廟、真武廟、石仏寺、菩薩廟	学校	
151	杜董	南杜興	16里	西南偏東	邱陳葛趙張郎李高劉車尹（永樂2年、洪洞県より）	東南西北皆沙田、西南東北稍肥美	穀子、花生、山藥		菩薩廟2月19日	奶奶廟、関帝廟、土地廟、菩薩廟、邱氏祠	学	
152	杜董	南魏家莊	24里	西南	魏王張（3大族、永樂間に洪洞県より）	東沙地、余沃田	五穀、花生			（名称なし3）		天主教占十分之一二、仏為各家所供奉
153	杜董	南莊	22里	西南	李（最多、200余年前、鉅鹿より）	東東南北沙・森林、西南北沙田	麦穀、棉花、花生		聖母廟2月15日	関帝廟、李氏祠堂、聖母廟、土地廟、龍王廟		
154	杜董	王村	22里	北から	郭（永樂間に洪洞県より）程（塔則口より）李（南莊より）（ともに3大族）	北西薄沙				土地廟、玉皇廟、関帝廟、仏爺廟、玄天廟、三官廟	義学	
155	杜董	郎家屯	25里	西南	王李（最多、洪洞県より）、郎（永樂2年に山西より）	南荒沙・植樹、余肥沃			三皇廟1月25日	龍王廟、奶奶廟、白衣庵、玉皇、大聖、三官廟、三皇廟、南海廟、関帝廟、真武廟（廐）	初級小学（白衣庵）	
156	蘇田	故現			楊白孫（3大族、永樂2年洪洞県より）	四面薄沙				玉皇廟、菩薩廟、真武廟、関帝廟、慈明庵	学校	
157	蘇田	東蘇田			（記載なし）	北西薄沙				土地廟、龍母廟、関帝廟、三皇廟、九聖廟、菩薩廟、三官廟、石神祠	初級小学、高級小学	民6、13年河水暴発
158	蘇田	西蘇田	15里	西北から	（記載なし）	北西薄沙		光緒志毎月1・6・9日、今4・9日		真武廟、三官廟、龍母廟、土地廟、関帝廟2、天子廟、二郎廟	詳東蘇田村	
159	蘇田	南小屯	16里	西北から	張李靳王劉（永樂間に洪洞県より）	西北南薄沙				三官廟、菩薩廟、土地廟、関帝廟	初級学校	

20世紀における河北省新河県の自然村と戸口動態

160	蘇田	蘇章			劉李秦（3大族、永楽間、洪洞県より）	北西薄沙		逢五排十	2月19日	火神廟、玉皇廟、藥王廟、三官廟、土地廟、五道廟、奶奶廟、真武廟、菩薩廟、三義廟、閻帝廟、仏爺、聖人廟、二郎廟、(名称なし1)	学校	
161	蘇田	馮家莊	25里	北から	馮韓司（3大族、永楽間、洪洞県より）					真武廟、南海廟、三官廟、閻帝廟、全神廟、白衣庵、土地廟	初級小学	
162	蘇田	毛家莊	16里	北から	毛（永楽2年、洪洞県より）李（乾隆間、堯李莊より）(ともに最多)	多沙				三官廟、菩薩廟、閻帝廟	初級学校	
163	西馬	(南)馬莊	26里	西北から	程（永楽間、洪洞県より）史（南宮故城より）(ともに大姓)、孫（次之、南宮故城より）	肥沃	棉花、穀、豆			閻帝廟2、奶奶廟、土地廟、菩薩廟、大王廟	初級小学	
164	西馬	田村	25里	西北から	宋（洪洞県より）	東西北瘠薄、正南肥沃			龍母廟6月13日	觀音廟、土地廟、閻帝廟、真武廟、菩薩廟、三義廟、龍母廟、三官廟		
165	西馬	陳村	27里	西北から	劉趙魏馬胡（永楽間、洪洞県より）	東南鹹2頃余				泰山聖母、真武廟、菩薩廟、閻帝廟、土地廟、玉皇廟、三官廟、南海廟	初級学校	
166	西馬	梨園	25里	西北から	谷陳翟（3大族、永楽間洪洞県より）	西低沙			5月30日	天仙廟、菩薩廟、土地廟		
167	西馬	西流	25里	東南	楊馮趙徐孫（最多）、張王袁高喬（次之）、劉金席姚陳（又次之）、成林李邢靳潘（最少）、毛1家	付近鹹7、8頃、東南剛硬、西北肥沃	棉花、穀、豆、麦	逢五排十、市況甚盛		真武廟2、土地廟、福勝寺、天齊？、二郎、閻帝廟2、太公廟、玉皇廟、三官廟、東陽廟、三義、奶奶廟、龍母廟、南海廟4、九神廟、三皇廟、文廟、藥王廟	両級小学校	
168	沙窪	前沙窪	30里	東南	蘇（居多、永楽2年山西高平県より）、共120戸	付近稍鹹5頃、沃田約15頃	棉花、穀子、高粱、麦子		閻帝天仙年例会一天	三官廟、天宮地母廟、奶奶廟、土地廟、閻帝廟	学校	民3年、造洋井
169	沙窪	後沙窪	30里	東南	張王李趙陳孫崔焦薛（土着、戸口較少）、朱靳韓申牛劉（6大族、戸口較多）、宋温米蘇柏鄭呂馬（多くは山西より）	北西肥沃、西北薄沙、南低鹹		光緒間立二七集、交易以棉花		二郎、真武、土地、三義廟、閻帝、菩薩	光緒32年、学校	土地廟甚靈異
170	沙窪	(南)小寨	36里	東南	張趙劉楊郭（永楽間、洪洞県より）、耿師郭于李（自称冀民、差徭較少）	東南鹹窪、西北沃田	棉花、麦子、五穀		天仙廟4月18日	真武、三官、三皇廟、玉皇廟2、(名称なし18)	学校	
171	沙窪	張家窩	32里	東南	張（最多、永楽2年に山西より）、于朱李（張より遅れて遷来）、邵（土着）	南高窪各半、東西肥沃、北多鹹	棉花、穀、麦、高粱		東大廟1月9日	玉皇廟、仏爺廟、奶奶廟、閻帝廟、白馬天神、張氏祠、菩薩廟、土地廟		土地廟頗靈異
172	城召	東城召	30里	西北から	傅（前街傅は北京より、後街傅は永楽間、洪洞県より）、杜谷高張（梨園より）、李郭謝馮（同治間に蘭頭城より）	西北低下沙薄、東肥沃				玉皇廟、石頭神、奶奶廟、菩薩、三官廟、土地廟、藥王廟	初級小学	

森 時 彦

173	城召	西城召			(記載なし)				四九集 (花糧)	土地廟2 月2日、 薬王廟3 月18日	送子観音、土地廟、 真武、菩薩、関帝 廟、薬王廟、玉皇 廟、菩薩廟、龍王		青苗会、棉花 会、完善路灯 会、龍王薬王 靈異、洋布商 など
174	城召	邢彦	26里	東南	孫邢(2大族、永楽間、洪洞 県より)	南磽薄					三官廟、関帝廟、 文昌廟、菩薩廟、 真武廟、奶奶廟、 土地廟、永安寺	初級 学校 男女 各一 所	
175	城召	齊果召			齊(董村より)	東南鹹 窪					廟2、(名称なし1)	学校	
176	城召	呂家莊	28里	西北 から	(もとは呂が多、今はなし)、 范(多、永楽間に洪洞県よ り)、邱傳谷	東南鹼 沙					真武廟、関帝廟、 玉皇廟、南海廟		
177	城召	許家莊	25里	西北 から	邢(大族、邢彦より)、孔(山 西より)、(許家莊人は、永 安寺西の郭家村より)	四面肥 沃					土地、奶奶廟、関 帝、永安寺、廟2	初級 学校 (邢彦 と合 立)	
178	城召	齊家屯	55里	東南	(記載なし)						草寺、(名称なし 4)	私塾	
179	城召	(南) 八里莊	50里	東南	(記載なし)						関帝廟、菩薩廟、 真武廟、土地廟、 白衣大士廟、草寺	私塾	
180	城召	師家莊	55里	東南	(記載なし)						廟、草寺、(名称 なし1)	私塾	

備考) 図表-3通番152の沙里王は各村分述には記述がない。したがって付録では通番152以降は図表-3と比べて1番ずつ通番がくり上っている。